

熱傷用語集

改訂版

(含, 用語解説, 用語説明)

日本熱傷学会用語委員会 編
熱傷用語集改訂検討特別委員会

BURN TERMINOLOGY

日本熱傷学会 2015

序 文

日本熱傷学会では、学術論文や教育などで用いられる熱傷に関する用語を統一すべく、従来から「熱傷用語集」を作成してまいりました。熱傷用語集の初版は大浦武彦用語委員長（当時）が中心となってとりまとめ、学会発足10年目にあたる昭和60年（1985年）に発刊されております。さらに約10年後の平成8年（1996年）には、小林国男用語委員長のもと、全身管理や代謝・栄養、人工皮膚などの新しい用語を取り入れた改訂版が発刊されました。これらの熱傷用語集は、用語の英対比に加えて、図表入りの詳細な解説がなされており、これまで会員に留まらず多くの方々に用いられてまいりました。

この度、改訂版（第2版）の発刊以降10年が経過して、新しい知識や用語を加える必要が出てまいりましたため、楠本健司委員長を中心に用語委員会で検討を重ね、第3版となる新たな熱傷用語集改訂版を取り纏め、発刊するはこびとなりました。

本改訂版では、関連論文から最新の用語を再抽出してこれまでの用語集に加えており、代表的な用語の解説、新しい被覆材や手術手技などに関する説明も大幅に拡充されております。また従来の熱傷用語集の優れたスタイルを継承して、単なる用語集ではなく、熱傷診療の標準テキストとしても、様々な方にご利用いただける内容になっているものと考えております。本熱傷用語集をさらに広くご活用いただくため、一部については学会ホームページ上での公開も計画しております。

日本熱傷学会会員各位ならびに関係諸兄におかれましては、研究、教育、診療など様々な場面で本熱傷用語集をご活用頂き、熱傷の患者さんの救命や社会復帰への一助としていただけることを願っております。

最後に、大浦武彦先生、小林国男先生をはじめ、初版以来熱傷用語集の編纂に関わってこられた諸先生にあらためて深謝致しますとともに、本改訂版を作成された楠本健司委員長以下日本熱傷学会用語委員会の先生方のご尽力に厚く御礼を申し上げます。

2015（平成27）年4月14日

一般社団法人 日本熱傷学会 代表理事 猪 口 貞 樹

まえがき

日本熱傷学会の熱傷用語集の初版は、大浦武彦委員長と委員の先生がたのご努力で1985（昭和60）年に発刊されました。この用語集は、英和の用語集に加えて主要な用語の説明、重要項目の解説や付図も編集された熱傷関連の学術と臨床の用語と知識を集約する有用な冊子でした。その11年後の1996（平成8）年に、代用皮膚の発展を代表とする熱傷治療の変化を受けて小林国男委員長と委員の先生がたのお力により内容刷新された初回改訂版が発刊されました。初版ならびに初回改訂版は、熱傷学会の会員のみならず関係領域の方々にまでも利用され、時に解説や付図などが他誌に転載されるなど広く有意義に活用されてきました。

その後も熱傷治療やそれを取り巻く創傷治療の考え方、創傷被覆材、再生医療、治療診断器機などの発展は著しく、会員から用語集に現状に適さない用語があることや参考にしたい用語が掲載されていないなどのご指摘が挙るようになり、第2回目の熱傷用語集改訂検討特別委員会が設定され編成されました。

当委員会は、編成後これまでの用語集がデータ化されていなかったところから出発し、用語集の内容を検討して改訂の方針を話し合いました。まず用語に関しては、用語のデータ入力とともに不要用語や不適切用語の選り出しと Burns を中心とした新規に採用すべき用語の選択を進めました。平行して、説明、解説、付図を形成外科と救命救急科の委員が組になり、項目の取捨選択、追加と内容文の改訂を重ね、さらに組をかえて検討しました。理事会にて委員会設置が決まった2011（平成23）年3月から長く4年を費やすこととなってしまいましたが、ようやく初回改定後19年を経て改訂2版の発刊の運びとなりました。この間、ご示唆、ご指導をいただきました川上重彦前代表理事、猪口貞樹代表理事に深謝いたしますとともに、膨大な考案や作業を進めていただきました委員の先生がた、作業協力いただきました委員所属施設のスタッフの皆様がた、ならびに編集に協力いただきました春恒社今野修氏に御礼を申し上げます。

これまで、熱傷用語集は日本熱傷学会会員への配布用とされていましたが、今回から会員配布に加えて一般に購入していただける市販も行うこととなっています。改訂2版の熱傷用語集が、会員のみならず日本中の医療関係者や一般の方々までも広く利用いただけることを委員ともども心より願っております。

2015（平成27）年4月14日

一般社団法人 日本熱傷学会 熱傷用語集改訂検討特別委員会
委員長 楠本健司

熱傷用語集改訂検討特別委員会

委員 楠本 健司（関西医科大学 形成外科）
小池 薫（京都大学医学部 初期診療・救急医学）
佐々木淳一（慶應義塾大学医学部 救急医学）
竹内 正樹（東京女子医科大学八千代医療センター 形成外科）
松嶋 麻子（大阪府立急性期・総合医療センター 救急診療科）
松村 一（東京医科大学 形成外科）
横尾 和久（愛知医科大学 形成外科）

（以上 五十音順）

初回改訂版の序文

日本熱傷学会が発足し約20年が経過しました。その間、熱傷治療や研究の進歩は目を見張るものがあります。それとともに新しい治療や理論に関連した用語が使用される事になります。しかしその用語が明確な定義がないまま、あるいはきわめてラフな感覚で使われる事も多く、論文や学会発表の討論も含め色々と不都合が出てきました。

そのため約10年前、大浦武彦前用語委員長を中心に私を含めた計6人の委員で日本熱傷学会編集の初版の用語集が刊行されました。この用語集は、用語の英和対比に加え図表入りの用語の説明と解説が加わったもので、論文作成や研究発表ばかりではなく、そのまま熱傷の卒前・卒後教育にも使用できるきわめてユニークなものでありました。そのため、熱傷学会会員ばかりではなく、他学会の方々にも好評で広く受け入れられる用語集であります。

しかし上述のように熱傷分野の進歩は日進月歩で、全身・局所両面とも10年前の初版本では不便を感じる事も多々出てまいりました。そこで初版後10年の進歩を盛り込んだ新しい用語集を刊行しては、との大浦武彦前理事長の指示もあり、小林国男用語委員長を中心に計8人の用語委員会が結成され、ここに改訂版が刊行されるはこびになったわけであります。

私も初版の用語委員の1人として編集に参加しましたので第2版にはことのほか関心も深く、どの様な型に仕上げるのか期待を持っておりました。そして改訂版に目を通してみますと、初版で好評であった従来の基本的な型を踏襲しつつ、たとえば熱傷初期の全身管理と考え方、代謝・栄養管理あるいは局所管理として人工皮膚、代用皮膚と言った最近の進歩の著しい分野を、うまく盛り込みすばらしい内容になっておりました。その意味でも単なる用語集と言うより、豊富な読みごたえのある、熱傷ハンドブックとも呼べるものであります。

用語委員の諸先生方が情熱を持って、じっくりと取り組み編集作業を行った事がひしひしと感じられる仕上がりを見せており、日本熱傷学会を代表してあらためて深大な謝意を委員会の先生方に表すものであります。

本用語集は熱傷の治療、研究あるいはその発表の際、さらには教育上の大きな手助けとなると同時に、熱傷学会会員はもとより、関連する諸学会会員の方々にも充分参考にさせていただけるもので、熱傷学会が自信をもって推薦出来るユニークな用語集である事を信じて疑いません。

平成8年3月12日

日本熱傷学会 理事長 島 崎 修 次

初回改訂版のまえがき

昭和 60 年に刊行された日本熱傷学会の熱傷用語集は、用語の英和対比だけでなく主要な用語の説明、重要事項の解説を含むユニークなもので、会員のみならず関係領域の方々に広く活用されてきました。

日本熱傷学会の機関誌「熱傷」の投稿規定には、原稿中の用語は熱傷用語集に記載されている語彙を使用すべきとされております。このため投稿者から熱傷用語集を分けて欲しいとの依頼がときどきありましたが、用語集の在庫が無く各方面にご迷惑を掛けておりました。そのような経緯で、当時の大浦武彦理事長から編集委員会が中心になって新しい熱傷用語集を刊行するようご指示を頂き、編集委員に若干名の先生が加わって用語委員会が結成されました。平成 4 年 7 月の第 1 回用語委員会では、以下の 2 点を作成の基本方針とすることが決まりました。すなわち、従来の熱傷用語集が好評であったことからその形式を踏襲して改定を行うことと、進歩の著しい代用皮膚に関する用語の収載と解説を充実させることです。これをもとに委員が手分けして資料の索引項目に目を通し、必要な用語を拾い出すことから作業を開始しました。この間、何度も長時間の委員会を開いて掲載する用語を決定するとともに、説明の必要な用語を選別して説明を加え、解説については項目を追加して全面的に書き直しました。当初は 2 年間の予定で作業を始めましたが、諸般の事情で 4 年近い年月が経過し、初版から 11 年を経て改定版が世に出ることになりました。この間多忙な中を労を惜しまずご協力頂いた用語委員会委員の皆様と、絶えずご支援を頂いた大浦武彦前理事長、島崎修次理事長に深く感謝申し上げます。

熱傷用語集（改訂版）が広く活用され、わが国の熱傷研究の向上の一助になることを願っております。

平成 8 年 3 月 12 日

日本熱傷学会 用語委員会
委員長 小林 国 男

資 料

BURNS (vol. 12 (1986) -vol. 17 (1991))

Journal of Burn Care & Rehabilitation (vol. 7 (1986) -vol. 12 (1991))

Acute Management of the Burned Patient (Martyn, J. A. J.; W. B. Saunders Company, Philadelphia, 1990)

Burn Reconstruction (Achauer, B. M.; Thieme Medical Publishers, New York, 1991)

Management of the Burned Patient (Achauer, B. M.; Appleton & Lange, Norwalk, 1987)

Modern Treatment of Severe Burns (Zhi-yang, F. et al.; Springer-Verlag, Berlin, 1992)

Respiratory Injury : Smoke Inhalation and Burns (Haponik, E. F. et al.; McGraw-Hill, Inc., New York, 1990)

The Art and Science of Burn Care (Boswick, J. A. Jr. ed.; Aspen Publishers, Inc. Rockville, 1987)

Thermal Injury (Dressler D. P., et al.; The C. V. Mosby Company, St. Louis, 1988)

用語委員会委員

- | | |
|-----|-----------------------------|
| 委員長 | 小林 国男 (帝京大学医学部救命救急センター) |
| 委員 | 小野 一郎 (福島県立医科大学 皮膚科 (形成外科)) |
| | 塩谷 信幸 (北里大学医学部 形成外科) |
| | 根岸 直樹 (東京女子医科大学 形成外科) |
| | 野崎 幹弘 (東京女子医科大学 形成外科) |
| | 藤井 徹 (長崎大学医学部 形成外科) |
| | 八木 義弘 (順天堂大学医学部 外科) |
| | 吉岡 敏治 (大阪大学医学部 救急医学) |

(アイウエオ順)

初版の序文

日本熱傷学会が創立されたのは、昭和50年6月7日である。今年で足掛け11年となり、昨年5月第10回総回・学術集会を開催終了した。その間、機関誌「熱傷」の刊行を継続し、数多くの学会発表、論文発表が積み重ねられてきた。しかしながら一面において、用語の統一性に欠けるところがあり、会員の間で、また評議員会、理事会でこの問題が検討された。その結果、昭和56年度から用語委員会が発足し、大浦武彦委員長のもとで、今日まで並々ならぬ努力が続けられ、ここに漸く熱傷用語集を刊行するところまで漕ぎつけることができた。

そもそも用語の混乱は、米国における熱傷治療の発展に基づいている。1949年から始められた Brooke Army Medical Center における U. S. Army Surgical Research Unit の研究が原動力となり、これに刺激されて1962年北米の Shriners は、University of Texas Medical Branch (Galveston) に最初の民間熱傷研究所を開設し、さらに University of Cincinnati, Harvard University にも開設された。陸軍病院を中心とした Surgical Research Unit の仕事と、Shriners の民間熱傷研究所の業績と相俟って、米国における熱傷学の長足の発展を遂げ、目を瞠るものとなった。

一方、国際会議は第1回の International Congress on Research in Burns が1960年 Washington で開かれ、以後1965年 Edinburgh, 1970年 Prague, 1974年 Buenos Aires, 1978年 Stockholm, 1982年 San Francisco と相次いで開催された。

これら米国をはじめとして諸外国からの情報が、大量に日本に流入されるにいたったが、それらの用語を日本語訳する段階で、発表者の個人的見解が入り、多種類の用語が使用されるにいたったものである。

用語委員会では、多数の用語を整理し、必要なものには簡単な解説を加え、さらに代表的用語に関しては詳細な説明も記述された。ここまでに至る経過の中で、用語委員会が果たされたご尽力の程に深く謝意を表するとともに、会員一同とともに熱傷用語集の発刊を慶びたい。今後、日本熱傷学会をはじめとして、関連する各医学会において、熱傷に関する用語の統一に向けて努力されることを望んで筆を擱きたい。

昭和60年1月15日

日本熱傷学会 理事長 安西 喬

初版のまえがき

学術用語の統一は教育ならびに研究，とくに学術発表や討論の場において極めて重要であることはいうまでもありません。日本熱傷学会でも第6回総会において，burn index や early excision などの定義をめぐって討論があったのがきっかけとなり，用語集と解説集の必要性がさげばれ，用語委員会の誕生となった次第であります。すなわち昭和56年に用語委員会が設立され，後述する委員が選ばれ，作業を開始し約3年間の年時をかけて，やっとこ用語集と解説集が日の目をみたのであります。この間，各委員の仕事量は膨大なものであり，多忙中の各委員のご尽力はなみなみならぬものであります。

熱傷の用語集は国際的にみても全く無く，すべて零からの出発でありました。したがってまず，後述する多くの成書や熱傷関係の雑誌から特に日常用いられる熱傷用語を数万語引き出し，次いでこの中から約10分の1に当たる約1500語の熱傷の治療に必要な特別な用語のみを掲載したものであります。そのため，外科や救急で用いられている基本的な用語，基礎的な医学用語や，解剖学用語などは割愛しました。

熱傷用語の邦訳について，それまで慣習的に用いられていた日本語であっても適切でないものについては，積極的に改めるよう新しい邦訳を付しました。

用語の解説，説明は現在，日本熱傷学会，国際熱傷学会で常用されている専門用語のうち定義を要するもの，あるいは学術的，臨床的に解説や説明が必要と思われるもの，また正確な用語の普及が望ましいと思われるものを委員会で選定しました。

この用語の説明や解説は各委員が分担し，それぞれ説明や解説を行なった後，これを集積し，全委員が査読すると共に意見を述べ，更に委員会において何回も意見の交換や討議を行ない，統一見解をもって第一次草案をつくりました。次いで，これを評議員全員に送付し，検討していただき，また評議員会で種々のご意見や批判をいただきました。その後，再び委員会をひらきこれら多数のご意見のあった用語や説明について再検討を行ない，適正と思われる統一見解を出し，最終的にこの用語集（含，用語解説，用語説明）となったものであります。

尚，熱傷の治療は各科に互って行なわれているため，各科専門用語の不明な点は外科，救急，整形外科，皮膚科，形成外科の専門医に問い合わせ，適切な用語の教授を受け解釈の参考と致しました。これを機会にご協力下さった各位に厚くお礼申し上げます。

用語委員会の審議には下記の図書雑誌を参考にし，熱傷用語をとり出しました。

A Practical Manual for the Treatment of Burns (Crews E. R. 1967)

Burns - A Team Approach (Artz C. P., Moncrief J. A., Pruitt B. A., Jr. 1979)

Burns and their Treatment (Muir J. F. K., Barclay T. L. 1974)

Burns of the Upper Extremity (Salisbury R. E., et al. 1976)

Burns Vol. 3. 4. 5. 6.

Contemporary Burn Management (Baxter C. R., McMillan B. G. 1971)

Manual of Burns (McDougal W. S., Slade C. L., Pruitt B. A., Jr. 1978)

Symposium on the Treatment of Burn (Ollstein R. N., Burns G. C. 1973)

The Treatment of Burns (Artz C. P., Moncrief J. A. 1969)

医学用語辞典（日本医学会学術用語委員会編）

医学英和大辞典（加藤勝治編）

ステッドマン医学大辞典

この用語集（含、用語解説、用語説明）は前述のように他に例がなく、また、初版ということで、完全なものとは思いませんが、これが礎となり、熱傷分野の統一した用語となれば幸いです。

昭和60年1月15日

日本熱傷学会 用語委員会

委員長 大浦武彦

熱傷用語委員

（アイウエオ順）

相川直樹	慶應義塾大学医学部 外科
大浦武彦	北海道大学医学部 形成外科
小野一郎	北海道大学医学部 形成外科
島崎修次	筑波大学臨床医学系 救急部
藤井徹	佐世保市立総合病院 形成外科
八木義弘	順天堂大学医学部附属浦安病院 外科

目 次

用 語 集	1
説 明	33
解 説	51
I 熱傷の分類と深度 (51)	
II 熱傷面積と重症度 (52)	
III 原因による分類 (54)	
IV 輸液の公式 (56)	
V 気道熱傷と呼吸管理 (60)	
VI 代謝と栄養管理 (62)	
VII 局所療法 1) 保存療法 (63)	
2) Excision と植皮 (65)	
VIII 代用皮膚—創傷被覆材と培養皮膚— (68)	

凡 例

熱傷用語集（含、用語解説、用語説明）は以下の編集方針に従った。

1) 本書は熱傷用語邦訳、用語解説ならびに用語説明からなっている。

2) 見出し語

見出し語は原則として英語とし、アルファベット順とした。

3) 解説、説明の内容

解説、説明はできるかぎり簡単にした。

原則として熱傷に関する専門分野の用語解説、用語説明に限定した。

4) 語群形成

①同一語が反復して出る場合、初出の綴りを太字とし、あとは一のみで省略した。ただし見出し語に日本語訳が複数ある場合、慣用語をそのまま記載し、また、慣用として見出し語の訳と別な訳をする場合も、省略せずに記載した。

②薬剤の区別

「……薬」はすべての薬物に適用し、

「……剤」は製剤化された形のものに使った。

なお化学名はすべて小文字で、商品名は綴りのはじめを大文字とした。

③ラテン語の学術名は綴りのはじめを大文字とした。

5) 記号

()	() でかこまれた文字は省略または付加して用いてよい。
[]	直前のアンダーラインを引いた語を入れかえて用いてよい。
《略：》	略語
※	説明あるいは解説がある
解	解説がある
参	参照せよ
注	注釈
=	同義語
TM	Trade Mark（商標）
®	Registered TM（登録商標）
(Fr.)	フランス語

A

ABA	アメリカ熱傷学会 注：=American Burn Association	adhesive dressing [*]	粘着性被覆材
ablation	剝離, 切除	adipocytes	脂肪細胞
abrasion	剝削, 擦過傷	adipose tissue	脂肪組織
abused child	被虐待児	ADL	日常動作 注：activity of daily living
absorbent dressing [*]	吸収性包帯(法)被覆材	adrenal	副腎(の)
accident prevention	事故防止	-hemorrhage	副腎出血
acid	酸	-insufficiency	副腎不全
-base balance	—塩基平衡	adrenergic	アドレナリン作動(性)の
-burn [*]	—熱〔損〕傷 注：酸損傷を用いることが望ましい。 解：Ⅲ	-agonists	アドレナリン作動薬
hydrofluoric-	フッ化水素—	-antagonists	アドレナリン遮断薬
oxalic-	蓐—	adrenocorticotropic hormone	副腎皮質刺激ホルモン 《略：ACTH》
tannic-	タンニン—	administration	投与, 適用
acidemia	酸血症 注：=acidosis	cutaneous-	皮膚適用, 経皮投与
acidosis	酸血症, アシドーシス 注：acidemia	inhalation-	吸入投与
combined-	混合性—	intranasal-	鼻腔内投与
metabolic-	代謝性—	oral-	経口投与
respiratory-	呼吸性—	topical-	局所投与
acids	酸	adult	成人(の)
Acinetobacter infections	アシネトバクター感染症	-respiratory distress syndrome [*]	—呼吸促迫症候群 《略：ARDS》 解：V
acquired immunodeficiency syndrome	後天性免疫不全症候群, エイズ《略：AIDS》	Aerobacter	エアロバクター(属)
acute	急性	aerobic	好気性
-gastrointestinal disease	—胃腸障害〔疾患〕	-bacteria	—(細)菌
-kidney injury	—腎障害	-bacterial infection	—(細)菌感染
-lung injury	—肺傷害	aerosol propellants	エアゾール噴霧剤
-phase protein	—相(期)たんぱく〔蛋白〕	aerosols	エアゾール剤
-phase reaction	—相反応	aesthetic	整〔美〕容(的) 注：=esthetic
-renal failure	—腎不全 《略：ARF》	-region	—部位
-renal insufficiency	—腎不全 注：=acute renal failure	-unit	—単位
-respiratory distress syndrome(ARDS) [*]	—呼吸促迫症候群 《略：ARDS》	air	空気
-respiratory failure	—呼吸不全	-ambulances	航空機搬送
-tubular necrosis	—尿細管壊死《略：ATN》 参：acute vasomotor nephropathy	-fluidized bed [*]	—流動ベッド 解：Ⅶ
-vasomotor nephropathy [*]	—血管運動性腎症〔障害〕	-microbiology	大気微生物学
adduction contracture	内転拘縮	-plane splint	飛行機(型)副子〔木〕 参：splint [*]
adherence	密着	airway	気道
bio-	生物学的一	-complication	—合併症
adhesion	癒着	-edema	—浮腫
adhesives	接着剤	-injury	—損傷
		-obstruction	—閉塞
		-resistance	—抵抗
		AIDS	後天性免疫不全症候群 注：=acquired immunodeficiency syndrome

albumin	アルブミン	analgesics	鎮痛剤〔薬〕
albuminuria	アルブミン尿	non-narcotic-	非麻薬性—
alcoholic intoxication	アルコール中毒	opiod-	オピオイド—
alcoholism	アルコール依存症	anaphylatoxin	アナフィラトキシン
alimentation	栄〔食〕養〔法〕	anaphylaxis	アナフィラキシー
parenteral-	非経口の一	anastomosis, surgical	外科的吻合術
hyper-	高—	anemia	貧血
alkalemia	アルカリ血症	hemolytic-	溶血性—
alkali	アルカリ, 塩基	anesthesia	知覚麻痺(脱失), 麻酔(法)
-burn *	—熱〔損〕傷	epidural-	硬膜外麻酔
	注: アルカリ損傷を用いること	general-	全身麻酔
	が望ましい。 解: III	inhalation-	吸入麻酔
alkalosis	アルカローシス	local-	局所麻酔
	注: =alkalemia	anesthetics	麻酔薬
combined-	混合性—	inhalation-	吸入—
metabolic-	代謝性—	intravenous-	静脈—
respiratory-	呼吸性—	anesthetics, local-	局所—
allodermis	同種真皮	ankle	足関節(部)
allogenic (allogeneic)	同種(の)	contracture of-	—(の)拘縮
-transplantation	—移植	ankylosis	強直(症)
allograft *	同種移植〔植皮〕(片) 解: VII	anorexia	食欲〔思〕不振(症)
-ing	同種移植〔植皮〕(術)	anoxia	無酸素(症), 酸欠(症), ア
aloe	アロエ		ノキシア
alopecia	脱毛(症), 禿	antacid	制酸(性)の, 抗酸薬
scalp-	頭皮—(症)	anterior tibial compartment	前脛骨筋コンパートメント
α_2 macroglobulin	α_2 マクログロブリン	syndrome	(区画)症候群
alternating current	交流《略: AC》		参: compartment syndrome *
alveolar	肺胞の	anti-anxiety agents	抗不安薬
-macrophage	—マクロファージ	anti-arrhythmia agents	抗不整脈薬
ambient	環境の	anti-infective agents	抗感染症薬
-(room) temperature	—(室)温度	local-	局所性—
ambulance	救急車	anti-inflammatory agents	抗炎症薬
ambulatory	外来の	non-steroidal-	非ステロイド性—
-care	—診療	anti-ulcer agents	抗潰瘍薬
-surgical procedures	—外科処置・—手術	antibacterial	抗菌性
ambulation	外来通院	-agent	—物質
American Burn Association	アメリカ熱傷学会	topical-ointment	局所—軟膏
	《略: ABA》	-vaccine	—ワクチン
ammonia	アンモニア	antibiotic	抗生物質
-burn	—熱〔損〕傷 注: アンモニ	-prophylaxis	—予防投与
	ア損傷を用いることが望ましい。	antibody	抗体
	—損傷 解: III	-formation	—形成
amnion	羊膜	anticoagulant therapy	抗凝固療法
amniotic membrane	羊膜	anticonvulsants	抗痙攣薬
amputation	切断(術)	antidepressant	抗うつ〔作用〕の, 抗うつ薬
-stumps	切断端	antigen	抗原
traumatic-	外傷性切断	antifibrinolytic agents	抗線維素溶解薬
analgesia	鎮痛	antifungal agent(s)	抗真菌剤〔薬〕

antimicrobial	抗菌剤〔薬〕の	-organs	—臓器
antioxidants	抗酸化剤	-skin [※]	—皮膚 解：Ⅷ
antipruritics	鎮痒薬	Artz's criteria [※]	アーツの基準 [※] 解：Ⅱ
antipsychotic agents	精神病薬	ascorbic acid	アスコルビン酸, ビタミンC
antiseptic	防腐剤, 消毒薬, 防腐の, 消毒の	aseptic	無菌(性)の
antithrombin Ⅲ	アンチトロンビンⅢ	Aspergillus	アスペルギルス(属)
-deficiency	—欠乏症	asphalt burn	アスファルト熱傷
anuria	無尿(症)	asthma	喘息
apnea	無呼吸, 呼吸停止	atelectasis	無気肺
arachidonic cascade	アラキドン酸カスケード, アラキドン酸経路	ATN	急性尿細管壊死 注：=acute tubular necrosis 参：acute vasomotor nephropathy [※]
arc(ing) burn [※]	アーク熱傷, 弧光熱傷	atrial	心房(性)(の)
	解：Ⅲ	-fibrillation	—細動
arc discharge	アーク放電	-natriuretic factor	—ナトリウム利尿因子
ARDS [※]	成人呼吸促迫症候群	-natriuretic polypeptide	—ナトリウム利尿ペプチド 《略：ANP》
	注：=adult respiratory distress syndrome [※] 解：Ⅴ	atrophy	萎縮
ARF	急性腎不全	autoimmunity	自己免疫
	注：=acute renal failure	autograft [※]	自家移植〔植皮〕(片) 解：Ⅶ
arginine	アルギニン	autografting	自家移植〔植皮〕(術)
arrhythmias, cardiac	不整脈	autopsy	剖検, 死体解剖, 検死
arterial blood gas	動脈血ガス(分析)	auricular chondritis	耳介軟骨炎
arthrodesis	関節固定	autologous	自己(由来)の, 自家の
artificial	人工(の)	autolysis	自己融解
-material	—材料	azotemia	(高)窒素血症

B

B-lymphocytes	Bリンパ球	bacteri(o)static	静菌(性)(の)
bacteremia	菌血症	-effect	—作用〔効果〕
bacteria	細菌	bacteriuria	細菌尿(症)
-controlled environment	無菌的環境 注：clean room	baldness	禿, 脱毛症
aerobic-	好気性菌	bandage	包帯
anaerobic-	嫌気性菌	-of burn	熱傷(の)—
bacterial	細菌(性)(の)	pressure-	圧迫—
-count	—数	bandages, hydrocolloid	ハイドロコロイド包帯
-contamination	—汚染	banjo splint	バンジョー副子〔木〕
-embolism	—塞栓		参：splint [※]
-filter	—濾過器	basal metabolic rate	基礎代謝率《略：BMR》
-flora	—そう(叢), —フローラ	basal metabolic expenditure	基礎代謝量, 安静時代謝量 《略：BME》
-infection	—感染(症)	basement membrane	基底膜
-translocation [※]	バクテリアルトランスロケーション	bath	入浴, 浴そう, ふろ
bacteri(o)cide	殺菌薬〔剤〕	saline-	注：=tub〔burn tub〕
bacteri(o)cidal	殺菌(性)(の)	silicone-	生食浴, 塩水浴
-effect	—作用〔効果〕	-ing	シリコン浴
bacteriostat	静菌物質, 菌(発育)抑制物質		入浴

Baxter formula [※]	バクスターの公式 解：Ⅳ	cutaneous	ング
bed	ベッド, 床	-glucose	血糖
air fluidized [※]	空気流動— 解：Ⅶ	-osmolality	—(重量)浸透圧, (重量)モル濃度
Circ-O-Lectric-graft-	円運動—	-osmolarity	—(容積)浸透圧, (容積)モル濃度 参：osmolality [※]
Betadine [®]	ベタダイン, イソジン [®]	-sedimentation	赤沈; 血沈
	注：消毒剤	-transfusion	輸血
β -hemolytic streptococcus	β -溶血性レンサ〔連鎖〕球菌 《略：溶レン菌》	-viscosity	—粘(稠)度
BI [※]	熱傷指数 注：burn index [※] , 解：Ⅱ	-volume	血液量
bicarbonate	重曹, 重碳酸塩	Blotting, Northern	ノーザンブロット法
Biobrane [®]	バイオブレン [®]	Blotting, Western	ウエスタンブロット法
	注：創傷被覆材	BMR	基礎代謝率
bioadherence	生物学的密着		注：=basal metabolic rate
biochemical	生化学的	body	体
-parameter	—指標	-composition	—組成, —成分
biocompatible materials	医用素材, 生体適合材料	-fluid	—液
bioengineering	生体工学	-height	身長
bioclean room	生物学的無菌室	-mass index	—容積指数《略：BMI》
	参：clean room	-surface	—表(面)
biofilms	バイオフィルム	-surface area [※]	—表面積
biological	生物学的, 生体の	-temperature regulation	《略：BSA》 解：Ⅱ
-dressing [※]	生体包帯(法)	-water	—温調節
-markers	生物学的マーカー	-weight	—内水分(量)
-therapy	生物学的治療法	Boutonnière deformity [※]	ボタンホール変形, ブトニール変形(Fr.)
biomechanics	生体力学		参：deformity of hand [※]
biomedical research	生物医学的研究	brace	装具
biopsy	生検	brain edema	脳浮腫
needle-	針—	brain injuries	脳損傷
Blair-Brown knife	ブレア・ブラウン採皮刀	bronchoalveolar lavage fluid	気管支肺胞洗浄液
blast injuries	爆傷, 爆風損傷	bronchodilator agents	気管支拡張薬
blister	水疱	bronchoscopy	気管支鏡(検査)法
-fluid	—(内容)液	Brooke	ブルック
pus-	膿疱	-Army Burn unit	—陸軍病院熱傷ユニット
blistering	水疱(形成)	-fluid replacement [※]	—(輸液)公式 解：Ⅳ
blepharoplasty	眼瞼形成術	-formula [※]	—(輸液)公式 解：Ⅳ
blindness	盲目	Brown dermatome	ブラウン・ダーマトーム [デルマトーム]
blood	血液	BSA [※]	体表面積
-cell count	血球数, 血球計算		注：= body surface area, 解：Ⅱ
-circulation	—循環	bullae	水疱
-coagulation	—凝固	button hole deformity	ボタンホール変形, ブトニール変形
-coagulation disorders	—凝固異常		注：=Boutonniere deformity [※]
-coagulation tests	—凝固検査	burn [※]	熱傷 解：Ⅲ
-flow velocity	血流速度		
-gas	—ガス		
-gas analysis	—ガス分析		
-gas monitoring, trans-	経皮的血中ガスモニタリ		

acid-	酸熱〔損〕傷 注：酸損傷を用いることが望ましい。	flash- [*]	閃光—
alkali-	アルカリ熱〔損〕傷 注：アルカリ損傷を用いることが望ましい。	friction (injury)-	摩擦熱〔損〕傷 注：摩擦損傷を用いることが望ましい。
arc (ing) -	アーク—, 弧光—	full thickness- [*]	全層— 解：I
assessment of-	—の評価〔診断〕	gas-	ガス熱〔損〕傷 注：ガス損傷を用いることが望ましい。
-bullae fluid	—水疱液	high voltage-	高電圧—
-care	—治療	hot tar-	高温タール—
cause of-	—の原因	hot water-	熱湯—
cement- [*]	セメント— 解：III	hydrofluoric acid-	フッ化水素酸熱〔損〕傷 注：フッ化水素酸損傷を用いることが望ましい。
-center [*]	—センター 参：burn center [*]	incidence of-	—の発生頻度
-chart	カルテ, 図表, チャート	-index [*]	—指数《略：BI》 解：II
chemical- [*]	化学熱〔損〕傷 注：化学損傷を用いることが望ましい。 解：III	inhalation (al)- [*]	気道熱〔損〕傷, 吸入熱〔損〕傷 注：気道損傷を用いることが望ましい。 解：V
-ed child(ren)	小児—	lightning- [*]	電撃傷, 電撃熱〔損〕傷
circumferential- [*]	全周(性)— 解：VII	local(initial)care of-	—(初期)局所療法
classification of- [*]	—(の)分類 解：I	magnesium-	マグネシウム熱〔損〕傷 注：マグネシウム損傷を用いることが望ましい。
cold- [*]	低温熱〔損〕傷 注：低温損傷を用いることが望ましい。 解：III	major- [*]	重症〔広範囲〕— 解：II
contact-	接触熱〔損〕傷 参：burn(s) [*]	-management	—(患者)管理
-(scar)contracture	—(瘢痕)拘縮	metal-	金属—
-death [*]	—死	minor- [*]	軽症〔小範囲〕— 解：II
deep- [*]	III度—《略：DB》 解：I	moderate- [*]	中等度〔症〕— 解：II
deep dermal- [*]	深達性II度—《略：深II度熱傷, DDB》 解：I	-mortality	—の死亡率
depth of- [*]	—深度 解：I	moderate temperature-	いわゆる低温—
dermal-	真皮— 注：熱傷深度が不明確なので使用しないことが望ましい。	nursing care of-	—の看護
-diagram	熱〔受〕傷面積図	nutritional care in-	—時栄養管理
-dressing	—包帯(法)	oxalic acid-	蓚酸熱〔損〕傷 注：蓚酸損傷を用いることが望ましい。
electric(al)- [*]	電撃傷	partial thickness- [*]	部分—, II度— 解：I
electric flame- [*]	電気火災—	-patient(=burned patient)	—患者
electric flash- [*]	電気閃光—	perineal-	会陰—
epidemiology of-	—疫学	phenol-	フェノール熱〔損〕傷 注：フェノール損傷を用いることが望ましい。
epidermal- [*]	I度—, 表皮— 《略：EB》 解：I	phosphorus-	リン熱〔損〕傷 注：リン損傷を用いることが望ましい。
experimental-	実験—	pulmonary-	(吸入性)肺熱〔損〕傷
extensive-	広範囲—	radiation-	放射線熱〔損〕傷 注：放射線損傷を用いることが望ましい。
-facility [*]	—治療施設 注：burn center	rehabilitation of-	—患者のリハビリテーション
first degree- [*]	I度— 解：I	scald- [*]	熱性液体熱〔損〕傷 解：III
flame- [*]	火炎—		

second degree-^{*} II度— 解：I
 severe-^{*} 重症— 解：II
 severity of-^{*} —の重症度 解：II
 -shock —(性)ショック
 -shock period^{*} —ショック期
 -size —範囲
 sodium hydroxide- 水酸化ナトリウム熱[損]傷 注：水酸化ナトリウム損傷を用いることが望ましい。
 steam- 蒸気—
 sulfuric acid- 硫酸熱[損]傷 注：硫酸損傷を用いることが望ましい。
 superficial dermal-^{*} 浅達性II度—《略：浅II度熱傷, SDB》 解：I
 -surface —(創)面, —表面
 surgical excision of- —の外科的切除
 -syndrome —症候群
 tannic acid- タンニン酸熱[損]傷 注：タンニン酸損傷を用いることが望ましい。

thermal- 熱傷 注：burn(s)^{*}, chemical burn や radiation burn などに対して, 熱による損傷であることをはっきりさせるときに用いる。
 third degree-^{*} III度— 解：I
 -toxin^{*} —トキシン, —毒素
 -tub^{*} —(治療)浴槽 参：tub^{*}
 解：VII
 -prevention program —予防プログラム
 -puff pad —パット, 柔らかい褥
 -unit^{*} —(治療)ユニット, —治療室
 参：burn center, burn facility^{*}
 burning 燃える, 焼ける, 灼熱
 -wound —熱傷創
 -infection —感染
 -invasion —細菌侵入
 -sepsis —重症感染(症)

C

C-reactive protein C反応性蛋白
 cadaver 死体, 屍
 calorimetry 熱量測定(法)
 indirect- 間接—
 Candida albicans カンジダアルビカンス
 -infection カンジタ(属)感染(症)
 candidemia カンジダ菌血症
 candidiasis カンジダ症
 candiduria カンジダ尿(症)
 capillary 毛細血管(の)
 -filtration coefficient —ろ(汙)過係数
 -permeability —透過性
 carbon 炭素
 -dioxide 二酸化—, 炭酸ガス
 -dioxide laser 炭酸ガスレーザー
 -monoxide 一酸化—
 -monoxide poisoning 一酸化炭素中毒
 carboxyhemoglobin 一酸化炭素ヘモグロビン
 《略：HbCO》
 cardiotoxic agents 強心薬
 cardiovascular diseases 心血管疾患
 catabolism 異化(作用)
 catalase カタラーゼ《過酸化水素分解酵素》
 catecholamine カテコールアミン

catheter^{*} カテーテル
 central venous- 中心静脈—
 《略：CV-》
 Swan-Ganz-^{*} スワン・ガンツ—
 urinary- 尿道, 尿路—
 catheterization カテーテル法, カテーテル挿入
 catheterization, peripheral 末梢血管カテーテル留置
 causalgia 灼熱痛, カウザルギー
 cell 細胞
 -count —数
 -culture techniques —培養技術
 -cycle —サイクル
 -division —分裂
 -membrane —膜
 -membrane permeability —膜透過性
 -nucleus —核
 -proliferation —増殖
 cultured-s 培養—
 cement burn セメント損傷 解：III
 central nervous system 中枢神経系
 central venous line 中心静脈路
 central venous pressure^{*} 中心静脈圧 《略：CVP》
 cerium セリウム

-flamazine cream	—フラマジンクリーム	Cocoanut Grove fire [※]	ココナッツグローブの大火
-nitrate	硝酸— 注：局所治療剤	COHb	—酸化炭素ヘモグロビン
-silver sulfadiazine	—スルファジアジン銀, —シルバーサルファダイ アジン 注：局所抗菌剤	cold burn	低温熱〔損〕傷
cervicoplasty	頸部形成術	collagen	膠原, コラーゲン
chemical	化学(的)	-sheet	—シート(創傷被覆材)
-burn	化学熱〔損〕傷 参：che- mical injury [※] , 注：化学損傷 を用いることが望ましい。	-diseases	膠原病
-debridement [※]	化学的壊死組織除去術, 化学的デブリードマン 解：Ⅶ	collagenases	コラゲナーゼ
-injury [※]	化学損〔熱〕傷 注：化学損 傷を用いることが望ましい。	collateral circulation	側副循環
chemotaxis	遊走性	colloid	コロイド, 膠質
chemotherapy	化学療法	-osmotic pressure	—浸透圧
topical- [※]	局所— 解：Ⅶ	-solution	—(溶)液
child	小児	colonization	細菌増殖, コロニー形成
-abuse	—虐待	intraeschar-	熱(壊)死組織内—
burned-	熱傷—	intrafollicular-	毛包内—
chimera	キメラ	colostomy	人工肛門形成
chitin[※]	キチン(の) 解：Ⅶ	complement 3	補体 C3
chondritis	軟骨炎	compartment syndrome [※]	コンパートメント(区画)症 候群
auricular	耳介—	tibial-	脛骨
chondroitin sulfates	コンドロイチン硫酸	complement system pro- teins	補体系タンパク
chromatography, high pressure liquid	クロマトグラフィ(高压液 体) 《略：HPLC》	compliance	コンプライアンス
cicatrix	癍痕	pulmonary-	肺—
hypertrophic-	肥厚性—	complication	合併症
circulating immune complex	循環免疫複合体	airway-	気道—
circumferential burn	全周(性)熱傷	gastrointestinal-	胃腸—
-escharotomy	参：decompression [※] —熱(壊)死組織切開(術), 痂皮除去術	metabolic-	代謝—
citric acid cycle	クエン酸回路	renal-	腎—
classification of burn[※]	熱傷の分類 解：Ⅰ	respiratory-	呼吸器—
claw hand[※]	わし手 参：deformity [※]	wound-	創—
clean room	無菌室 注：=bio-clean room [※]	congelatio(n)	凍傷 参：cold burn [※] 注：= frostbite
closed	閉鎖(の)	conjunctiva	結膜
-method [※]	—療法 解：Ⅶ, 注：= occlusive method	connective tissue	結合組織
-wound	—創	conservative debridement	保存的壊死組織除去(術) 参：debridement [※] 解：Ⅶ
Clostridium	クロストリジウム(属)	contact burn [※]	接触熱傷 参：burn(s) [※] 解：Ⅲ
closure method[※]	閉鎖療法 解：Ⅶ	contamination	汚染
CO	—酸化炭素	-ed burn wound	感染創, 熱傷創汚染(感 染)
-hemoglobin(HbCO)	—ヘモグロビン	continuous	持続(の)
-intoxication	—中毒	-arteriovenous hemofil- tration	—動静脈血液濾過 《略：CAVH》
		-hemofiltration	—的血液濾過 《略：CHF》
		-veno-venous hemofil- tration	—静脈血液濾過 《略：CVVH》

-positive airway pressure	—陽圧呼吸 《略：CPAP》
contraction	収縮
burn-	熱傷—
extention-	伸展—
contracture	拘縮
burn scar-	熱傷瘢痕— 参：scar [*]
flexion-	屈曲—
joint-	関節—
plantar-	底足(の)—, 蹠足(の)
scar-	瘢痕— 参：scar [*]
volar-	掌側—
Volkman's- [*]	フォルクマン—
convalescent	回復(期)(の)
-serum	回復期血清
cooling[*]	冷却
cornea	角膜
corneal transplantation	角膜移植
corneal ulcer	角膜潰瘍
Corynebacterium parvum	コリネバクテリウムパルブム
CPAP	持続陽圧呼吸 注：continuous positive airway pressure
craniotomy	開頭(術)
creatinine	クレアチニン
cross infection	交差感染
crush	圧挫〔挫滅〕
-injury	—損傷
crust	痂皮
cryopreservation	凍結保存

Cryptococcus	クリプトコッカス(属)
crystalloid	電解〔晶〕質
-solution	—液
culture	培養
blood-	血液—
-media	—液
tissue-	組織—
wound-	創—
cultured	培養(の) 解：Ⅷ
-allograft	—同種表皮, 同種移植
-epithelial graft	—表皮移植
-epithelium	—表皮, 上皮
-keratinocyte	—ケラチノサイト, 角化細胞
-skin	—皮膚
Curling's ulcer[*]	カーリング潰瘍
Cushing's ulcer[*]	クッシング潰瘍
current marks	電流斑〔紋〕
Currei's formula	キュレリの公式 解：Ⅵ
cutaneous burn toxin	皮膚由来熱傷毒, 皮膚熱傷トキシン
CVP	中心静脈圧 注：=central venous pressure [*]
cyclic AMP	サイクリック AMP
cyclic GMP	サイクリック GMP
cyclooxygenase 2	シクロオキシゲナーゼ 2
cytokine	サイトカイン
cytomegalovirus	サイトメガロウイルス
cytotoxins	細胞毒

D

DB[*]	Ⅲ度熱傷 注：= deep burn [*] , 解：I
DDB[*]	深達性Ⅱ度熱傷 《略：深Ⅱ度熱傷》 注：= deep dermal burn [*] , 解：I
death	死, 死亡
burn- [*]	熱傷—
debridement[*]	壊死組織除去(術), デブリードマン(Fr.) 解：Ⅶ
chemical- [*]	化学(的)—
conservative-	保存的—
early-	早期—
enzymatic-	酵素の—
immediate-	即時—
late-	晚期—
surgical-	外科的—

debriding	壊死組織除去(術)
decompression, surgical	外科的減圧
decompression (incision)[*]	減圧(切開)(術) 参：escharotomy
decortication	皮質剝除(術)
decubitus	褥瘡
-ulcer	—潰瘍
deep burn[*]	Ⅲ度熱傷 《略：DB》 解：I
deep dermal burn[*]	深達性Ⅱ度熱傷 《略：深Ⅱ度熱傷, DDB》 解：I
defense mechanism	防御機構
deformity	変形 参：deformity of hand [*] , claw hand [*] , Volkmann's contracture [*]
Boutonnière- [*]	ブタニエール—(Fr.)
button hole-	ボタンホール—

mallet finger- [*]	参：Boutonnière deformity [*]				
-of hand [*]	木槌指—, ハンマー指—				
swan neck- [*]	手の—				
degree of burning [*]	スワンネック—				
dehydration	熱傷の程度 解：I		disaster		interphalangeal joint
demarcation	脱水		disfigurement		災害
dendritic cells	分解		disinfection		奇形, 変形
depigmentation	樹枝細胞		disseminated intravascular		消毒(法)
depression	脱色, 色素脱失		coagulation(syndrome) [*]		播種性血管内凝固(症候群)
depth of burn [*]	うつ状態		distal interphalangeal joint		《略：DIC》
dermabrader	熱傷の深度 解：I				遠位指節間関節
dermabrasion	皮膚剥削器				《略：DIP joint》
dermacarrier	皮膚剥離		distention		拡張
mesh graft-	皮膚保持器		diuresis		利尿
dermal burn [*]	皮膚保持器		diuretica		利尿剤〔薬〕
	網状移植—				注：= diuretic agent(s)
	真皮熱傷 解：I, 注：熱傷		diuretic agent		利尿剤〔薬〕 注：= diuretica
	深度が不明確なので使用しない		DMSO [*]		ジメチルスルホキシド
	ことが望ましい。				注：=dimethyl sulfoxide
			donor [*]		ドナー, 供給者, 恵皮部
dermatitis	皮膚炎		-site		供給部, 恵皮部
dermatome [*]	ダーマトーム, 採皮器		drainage		排液(法)
Brown-	ブラウナー		dressing [*]		包帯(法), 被覆材
drum type-	ドラム型—				解：VII, VIII
mesh-	網状〔メッシュ〕(移植)—		absorbent-		吸収性—
Padgett-Hood-	パジェット・フード—		adhesive- [*]		粘着性—
Reese-	リース—		biologic(al)-		生体—
Tanner mesh-	タンナー網状—		-change		—交換
dermis	真皮		dry-		乾式(の)—
desiccation	乾燥, 脱水 注：dehydration		exposure-		開放(性)—
electric-	電気乾固(療)法		film-		フィルム(性)—
destruction	破壊		hydrocolloid- [*]		ハイドロコロイド—
thermal-	熱—				解：VIII
dextran [*]	デキストラン 注：輸液剤		occlusive-		閉鎖(性)—
	解：IV		oily-		油性—
diabetes mellitus	糖尿病		pressure-		圧迫—
diagram of burn surface [*]	熱傷(受傷)面積図 解：II		wet-		湿性—
DIC	播種性血管内凝固症候群		wet-to-dry-		乾湿—
	注：=disseminated intravascular		drug monitoring		薬物モニタリング
	coagulation(syndrome) [*]		drug resistance		薬剤耐性
diffusion	拡散		dry		乾性(の)
digital dysfunction	指(の)機能障害		-eschar		乾性熱(壊)死組織, 焼痂
dimethyl sulfoxide	ジメチルスルホキシド		dysfunction		機能障害
	《略：DMSO》		digital-		指の—
DIP (joint)	遠位指間関節 注：= distal		dynamic splint		動〔機能〕的副子〔木〕
					参：splint [*]

E

early	早期(の)	elemental	成分(の)
-debridement [*]	一切除(術), デブリードマン 参: debridement [*]	-diet	—栄養剤(食)《略: ED》
-excision [*]	一切除(術) 解: VII	-feeding	—栄養〔補給〕
EB [*]	I 度熱傷, 表皮熱傷	embolism	塞栓(症)
ECF	注: =epidermal burn [*] , 解: I	bacterial-	細菌—
ECFV	細胞外液	septic-	感染性—
echocardiography	注: =extracellular fluid [*]	embolization, therapeutic	塞栓術(治療的な)
ectropion	細胞外液量 注: = extracellular fluid volume [*]	emergency	救急, 緊急
labial-	心エコー検査法	-medical services	—医療
palpebral-	外反(症)	-medicine	—医学
ED	口唇—	-room	—室
edema	眼瞼—	-therapy	—治療
-formation	成分栄養(食) 注: =elemental diet	endocarditis, bacterial	心内膜炎, 細菌性
intercellular- [*]	浮腫, 水腫	endogenous toxin	内毒素, 内因性毒素
interstitial-	浮腫形成	endoscopy	内視鏡検査
pulmonary-	細胞間浮腫	endothelial cells	内皮細胞
wound-	組織間浮腫 注: = intercellular edema [*]	endothelin-1	エンドセリン-1
elastase	肺水腫	endothelium	内皮
elastic	創浮腫	endotoxemia	内毒素血症, エンドトキシン血症
-garments	エラスターゼ	endotoxin	内毒素, エンドトキシン
-stocking	弾性(の)	-shock	—ショック
elasticity	—衣服	enteral	経腸(的)
elastin	—くつ下	-feeding	—栄養〔補給〕
elderly patient	弾力	-nutrition	—栄養
electric (al)	エラスチン	Enterobacter	エンテロバクター(属)
-burn [*]	初老の患者, 高齢者患者	enterotoxins	腸管毒素
-dermatome	電気(の), 電動(の)	entrance wound [*]	流入(部)(損)傷〔創〕
-flame burn [*]	電撃傷 解: III	environmental control system	環境(衛生)管理系統〔システム〕
-flash burn [*]	—採皮器, ダーマトーム, 採皮刀, 採取器	enzymatic debridement	酵素的壊死組織除去(術)
-injury(ies) [*]	—火炎熱傷 解: III	epidermal burn [*]	I 度熱傷, 表皮熱傷
-shock	—閃光熱傷 解: III	epidermal growth factor	《略: EB》 解: I
-sparks	電撃傷	epidermis	上皮細胞増殖因子
electrocardiography	参: electric(al) burn [*]	epilepsy	《略: EGF》
electroencephalography	—(性)ショック	epithelial	表皮
electrolyte	—火花	-cell culture	癩癩
-solution	心電図《略: ECG》	-cells	表皮(の), 上皮(の)
electromyography	脳波《略: EEG》	-composite skin graft	—細胞培養
electrophoresis	電解質	-cultured allograft	—細胞
	—液	-cultured autograft	—複合皮膚移植
	筋電図(記録法)《略: EMG》	epithelium	—培養同種移植
	電気泳動	epithelization	—培養自家移植
			上皮
			上皮化, 上皮形成 参: epithelium, 注: = epithelialization

epidermization 表皮化, 表皮形成
erosive gastritis びらん性胃炎
erythropoietin エリスロポエチン
erythropoiesis 赤血球造血, 赤血球生成
eschar 熱(壞)死組織, 燒痂
dry- 乾性—
escharectomy* 熱(壞)死組織切除(術), 燒痂切除(術)
surgical- 外科的—
escharotomy* 熱(壞)死組織切開(術), 燒痂切開(術) 解: VII
esophagitis 食道炎
Evans* エバンス
-formula —の公式 解: IV
-regimen —の輸液(公式) 解: IV
evaporative water loss* 蒸発[泄](水)損失
excision* 切除(術) 参: debridement*
解: VII
early- 早期—
immediate- 即時, 超早期—
late- 晚期—
sequential- 連続分層—
surgical- 外科的—
tangential- タンジェンシャル—, 接線—
—to fascia 筋膜上—
excisional therapy 切除療法
excoriation 表皮剝離

exit wound* 流出(部)(損)傷[創]
exotoxin 外毒素, エキソトキシン
experimental burn* 実験熱傷
explosions 爆発(複)
explosive agents 爆薬(複)
exposure 開放
-method* —療法 注: = open method
解: VII
-technique —療法, 露出法
-treatment —療法
extracellular 細胞外(の)
-fluid* —液《略: ECF》
-fluid volume* —液量《略: ECFV》
-matrix —基質
-matrix proteins —基質タンパク
extravascular 血管外(の)
-fluid* —液
-loss rate* —損失率
-water loss —水分漏出
-lung water 肺(内)—水分量
exudate 浸出液
eye burns 眼熱傷
eyebrows 眉毛
eyelids 眼瞼
eyelid ectropion 眼瞼外反(症) 注: =palpebral ectropion
eyelid tarsorrhaphy 瞼板縫合

F

fabrics 織布
flammable- 可燃性—
incombustible- 不燃性(の)—
inflammable- 可[易]燃性(の)—
non flammable- 不燃性(の)—
facial 顔面(の)
-burn —熱傷
-transplantation —移植
facility 施設
burn-* 熱傷— 参: burn center, burn unit*
factor 因子
myocardial depressant- 心筋抑制—《略: MDF》
fascia 筋膜
excision to- 筋膜上切除(術)
fasciocutaneous flap 筋膜皮弁
fasciotomy* 筋膜切開(術) 解: VII

fat 脂肪
fatal 致死的, 致命的
-burn injury —熱傷
feeding* 栄養(法) 解: VI
elemental- 成分—
enteral- 経腸—
high protein- 高タンパク—
tube- 経管—
parenteral- 非経口的—
fiberoptic bronchoscopy 気管支(内視)鏡
fibrin 線維素, フィブリン
-fibrinogen degradation products —フィブリノーゲン分解生成物
《略: FFDP》
-のり —組織接着剤
fibrinogen 線維素源, フィブリノーゲン

fibroblast	線維芽細胞	Evans-	エバンス(の)ー
myo-	筋ー	Harris-Benedict	ハリス-ベネディクト(の)ー
fibroblast growth factor 2*	線維芽細胞成長因子 2 《略: FGF-2, bFGF》	MGH-	MGH(の)ー
fibronectin	フィブロネクチン	Moore-	モアー(の)ー
fibrosis	線維化	Moore's burn budget-	モアー(の)熱傷輸液(の)ー
film dressing*	フィルム(性)被覆材	Parkland	パークランド(の)ー
filtered unidirectional airflow	一方向性濾過(空気)流	FRC	機能的残気量 注: functional residual capacity 参: positive end-expiratory pressure (breathing)
fire	火災	free	遊離の
-burn	ー熱傷	-flap	ー遊離皮弁
first aid	応急処置, 初期処置, 初期治療 参: initial treatment	-graft	ー遊離植皮(片), 遊離移植(片)
flame	火炎(の)	-hand knife	ーフリーハンド採皮刀
-burn*	ー熱傷 解: III	-radicals	ーフリーラジカル, 活性酸素
flap	皮(膚)弁	-tissue transfer	遊離組織移植
-circulation	ー血液循環	freeze injury	凍傷
free-	遊離ー	freezing*	凍傷 参: cold burn* 注: frostbite 解: III
island-	島状ー	friction	摩擦
musculocutaneous-	筋ー	-burn*	摩擦熱[損]傷 注: friction injury を用いることが望ましい。 解: III
pedicle-	有茎ー	-injury*	摩擦損傷 解: III
-transfer	ー移動	frostbite*	凍瘡 解: III
tubed-	筒状ー	FTSG*	全層植皮(術) 注: = full thickness skin graft 解: VII
flash	閃光	full thickness	全層
-burn*	ー熱[損]傷 解: III	-burn*	ー熱傷 解: I
electric-burn*	電気ー熱[損]傷 解: III	-(skin)graft*	ー植皮(術) 《略: FTSG》 解: VII
flexion	屈曲	functional	機能的
-contracture	ー拘縮	-extracellular fluid	ー細胞外液 《略: f-ECF》 参: extracellular fluid*
fluid	体液, 液(体)	-extracellular fluid volume	ー細胞外液量 《略: f-ECFV》 参: extracellular fluid volume*
blister-	水疱(内)液	-positioning*	ー肢位
body-	体液	-residual capacity	ー残気量 《略: FRC》
extracellular-*	細胞外液 《略: ECF》	-splint	ー副子
interstitial-	間質液, 組織間液 《略: ISF》 参: extracellular fluid*	fungal	真菌の
intracellular-*	細胞内液 《略: ICF》	fungus	真菌
intravenous-	静脈内液	-infection	ー感染(症)
-replacement	補液		
-resuscitation	補[輸]液, 蘇生輸液		
-therapy	輸液療法		
flow cytometry	フローサイトメトリー		
foot	足		
drop-	尖ー		
formula*	式, 公式 解: IV		
Baxter-	バクスター(の)ー		
Brooke-	ブルック(の)ー		
Brooke fluid replacement-	ブルックの補液(の)ー		

hand burn 参: splint* 手部熱傷
 hand injuries 手外傷
 haptoglobin* ハプトグロビン
 Hartmann's solution ハルトマン(氏)液®
 注: 輸液剤
 hay-rake splint ハイレイク副子(木)
 参: splint*
 Hb ヘモグロビン
 注: =hemoglobin
 healing 治癒
 wound- 創傷—
 hearing disorders 聴力障害
 heat 熱, 高熱
 -conductivity 一伝導性
 -injury* 一損〔熱〕傷 解: III
 -press injury* 一圧挫〔迫〕損〔熱〕傷
 解: III
 -shields 一遮蔽板
 -shock protein 一ショック蛋白
 -shock response 一ショック反応
 -stress disorders 一ストレス疾患
 -stroke 一射病
 heating 暖房, 加温
 hematuria 血尿(症)
 hemodialysis 血液透析
 hemodilution 血液希釈
 hemodynamic 血行動態の
 -changes 一変化
 -monitoring 一モニタリング, 監視
 hemofiltration 血液濾過法
 hemoglobin ヘモグロビン 《略: Hb》
 CO- 一酸化炭素—
 -complex 一複合体 《略: Hb-com-
 plex》
 met- メト—
 oxy- 酸化—, オキシ—
 hemoglobinuria 血色素尿(症), ヘモグロビ
 ン尿(症)
 hemolysis 溶血
 hemolytic 溶血性 参: h(a)emolytic
 hemorrhage 出血
 adrenal- 副腎—
 hemostasis 止血
 hemostatics 止血剤
 heterograft* 異種移植(片) 注: xenograft
 (s)を用いることが望ましい。
 解: VII

heterotopic 異所性
 -ossification 一骨化
 heparin ヘパリン
 high 高(い)
 -output renal failure 非乏尿性腎不全 注: =
 non oliguric renal failure*
 -risk patient ハイリスク〔高危険度〕患
 者
 -voltage burn* 一電圧電撃傷 解: III
 -voltage injury* 一電圧損傷, 一電圧電撃
 傷 解: III
 histamine ヒスタミン
 -receptor antagonist 一受容体拮抗薬
 histocompatibility* 組織適合性
 -antigen* 一抗原
 HIV infection ヒト免疫不全ウイルス感染
 注: = human immunodeficiency
 virus
 HLS 高張乳酸加生食水(液)
 注: = hypertonic lactate (d)
 saline* 同種移植(片) 注: allograft
 (s)を用いることが望ましい。
 解: VII
 hook 鉤
 -traction 一けん引(法)
 hospital 病院
 -infection (病)院内感染
 hospitalize 入院させる
 host 宿主
 -defense mechanism 一防御機構
 hot* 高温, 高熱 解: III
 -tap water burn 温水蛇口熱傷
 -tar burn 高温タール熱傷
 -water burn 熱湯(熱)傷
 Hubbard tank ハバードタンク 注: Hub-
 bard =米国の整形外科医
 human immunodeficiency virus ヒト免疫不全ウイルス
 《略: HIV》
 Humby (skin graft) knife* ハンビー採皮刀
 humoral factor 液性因子
 hyaluronic acid ヒアルロン酸
 hydroclloid dressing* ハイドロ(親水)コロイド型
 被覆材 解: VIII
 hydrochloric acid 塩酸
 hydrocortisone ヒドロコチゾン
 hydroelectric bath 水電気浴
 hydrofluoric acid フッ化水素酸

-burn	—熱〔損〕傷 注：フッ化水 素酸損傷を用いることが望まし い。 解：Ⅲ
hydrogel	ハイドロゲル
hydrostatic	流水〔体〕力学(の)
-pressure change	流水圧の変化
hydrotherapy	水治療(法), 水浴療法
hydroxyproline	ヒドロキシプロリン
hyperalimentation	高栄養
-fluid	—(輸)液〔剤〕
hyperalgesia	痛覚過敏
hyperbaric	高圧(の)
-oxygen	—酸素
-(oxygen) treatment	—酸素療法 注：= OHP (oxygen under high pressure)
hyperbilirubinemia	高ビリルビン血症
hypercapnea	高炭酸ガス血症
hypercoagulability	過凝固(性)(状態)
hyperdynamic circulatory state	高心拍出量状態
hyperemic zone [*]	充血帯 解：Ⅶ
hyperextension	過伸展
hyperflexion	過屈曲
hyperemia	充血
hyperglycemia	高血糖(症)
hyperkalemia	高カリウム血症
hypermetabolism	代謝亢進
hypernatremia	高ナトリウム血症
hyperosmolar hyperglycemic nonketotic coma	高浸透圧性高血糖性非ケト ン性昏睡

immediate	即時, 超早期
-debridement	—デブリードマン
-excision [*]	—切除(術) 解：Ⅶ
-grafting [*]	—移植(術) 解：Ⅶ
-skin grafting [*]	—皮膚移植(術) 解：Ⅶ
immersion	液浸, 浸漬
-scald	熱湯〔熱〕傷
immobilization	固定
immune	免疫(の)
immune mechanisms	免疫機構
-response	—応答, 反応
-system	—系
immunity	免疫, 免疫性
immunization	免疫, 免疫法, 免疫化
-therapy	—療法

hyperpigmentation	高色素沈着, 過色素沈着症
hyperpyrexia	(異常)高熱症
hyperthermia	高体温, 高熱
hypertonic	高張(の)
-lactate(d) saline [*]	—乳酸加生食水(液) 《略：HLS》 解：Ⅳ
-salt solutions	—食塩水(液) 《略：HS》
hypertrophic	肥厚性
-scar	—瘢痕 参：scar [*]
-change	—変化
-scarring	—瘢痕形成
hyperventilation (hypo-)	過換気(低—)
hypesthesia	感覚鈍麻
hypocalcemia (hyper-)	低カルシウム〔Ca〕血症(高 —)
hypochloremia (hyper-)	低クロール〔Cl〕血症(高 —)
hypoglycemia (hyper-)	低血糖(症)(高—)
hypokalemia (hyper-)	低カリウム〔K〕血症(高—)
hyponatremia (hyper-)	低ナトリウム〔Na〕血症(高 —)
hypopigmentation	色素脱失
hypoproteinemia	低たんぱく〔蛋白〕血症
hypothermia (hyper-)	低体温(高—)
hypovolemia (hyper-)	循環血液量減少(症)(—過 多)
hypoxemia	低酸素血症
hypoxia	低酸素(症)

I

immuno enhancing agents	免疫増強物質, 免疫強化物 質
immunoglobulin	免疫グロブリン
immunohistochemistry	免疫組織化学, 免疫組織化 学的検査
immunologic	免疫学的
immunology	免疫学
immunomodulation	免疫調節
immunosuppression	免疫抑制
immunotherapy	免疫療法
incombustible	不燃性
industrial burn	産業熱傷, 労災熱傷
infection	感染(症)
aerobic bacterial-	好気性細菌—
Candida-	カンジダ—

	ポジション〔肢位〕 解：Ⅶ
intubation	挿管
invasive	侵入性
-burn wound infection	—熱傷創感染
iodine	イソジン
ions	イオン
iritis	紅彩炎
irrigation	洗浄
irritant fire products	刺激性燃焼物質，火災による刺激性物質
irritant gas	刺激(性)ガス
ISBI	国際熱傷学会 注：international Society for Burn Injuries
ischemia	虚〔阻〕血

ischemic	-contracture
	-necrosis
isograft [*]	
isolation	-chamber
isotonic	-crystalloid
	-salt solutions
IVH	

虚血性	—拘縮
	—壊死
同種同系移植〔植皮〕 解：Ⅶ	
隔離	—室
等張(の)	—電解質液，等張(性)晶質
	—食塩水
経静脈(的)高栄養(法)	
注：= intravenous hyperalimentation	

J

Japanese Society for Burn Injuries	日本熱傷学会《略：JSBI》
joint	関節
calcification of-	—石灰化
-contracture	—拘縮

-function loss	
Joule-Thompson law	
JSBI	

—機能喪失	
ジュール-トンプソン法測	
日本熱傷学会 注：= Japanese Society for Burn Injuries	

K

kallikrein-kinin system	カリクレイン-キニン系
keloid	ケロイド
keratinocyte(s)	ケラチノサイト，表皮細胞
ketamine	ケタミン 注：ケタラル [®]
-anesthesia	—麻酔
ketone bodies	ケトン体
kidney	腎臓
Klebsiella	クレブシエラ(属)

-pneumoniae	
knife	
Blair-Brown-	
free hand-	
Humby-	

肺炎桿菌	
採皮刀，メス，ナイフ	
ブレア・ブラウン採皮刀〔ナイフ〕	
フリーハンド採皮刀〔ナイフ〕	
ハンビー採皮刀〔ナイフ〕	

L

lactated saline (Ringer's)	乳酸加食塩液(リンゲル液)
	注：lactated Ringer's solution
hypertonic ^{-*}	高張— 《略：HLS》
	解：Ⅳ
-fluid replacement	—補液
lactates	乳酸
lactic acid	乳酸
lactobacillus	乳酸菌
laminar airflow room	層流方式クリーンルーム
laminin	ラミニン
laryngeal edema	喉頭浮腫
larynx	喉頭

laser	
laser-Doppler flowmetry	
	-(beam) scalpel
late	
-excision of burn [*]	
LDPS	
leg	
suspension of ^{-*}	

レーザー	
レーザードップラー血流測定	
レーザー(光線)刀，レーザーメス	
遅い，晩期	
熱傷の—壊死組織切除	
解：Ⅶ	
凍結乾燥豚真皮 注：= lyophilized dermal porcine skin [*]	
脚	
—懸垂 解：Ⅶ	

leucocytosis	白血球増多(症)	loss	損失, 欠損
leucopenia	白血球減少(症)	-of motion	運動—
leukocytes	白血球	water-	水分—
lewisite	ルイサイト 注: ヒ素系化学兵器(毒ガス)	low	下位, 低い
lidocaine	リドカイン	-tracheostomy syndrome	下位気管切開症候群
ligation	結紮	-voltage	低電圧
lightning	雷, 雷光	-voltage electrical burn	低電圧電撃傷
-burn*	—撃傷, —撃熱〔損〕傷	lower	下部
	解: III	-airway injury	—気道損〔熱〕傷
-injury*	—撃傷, —撃損〔熱〕傷	-nephron nephrosis	—ネフロン・ネフローゼ
	解: III	LPS	凍結乾燥豚皮(膚) 注: = lyophilized porcine skin
limb salvage	肢救済	Lund and Browder charts	ランド・ブロウダー図表
lime burn	石灰損〔熱〕傷	*	解: II
lip	口唇	lung	肺
electrical burn of-	—電撃傷	-edema	—水腫
lipid	脂質	-insufficiency	—不全(症)
-peroxide	過酸化—	-water	—内水分, —水分量
-peroxidation	—過酸化反応	lung compliance	肺コンプライアンス
lipopolysaccharides	リポサッカライド	lymphocyte	リンパ球
	《略: LPS》	lymphokines	リンホカイン
local	局所(の)	lyophilized dermal porcine skin	凍結乾燥豚真皮(膚)
-care*	—治療 解: VII	lyophilized porcine skin*	凍結乾燥豚皮(膚)
-cooling	—冷却(法)		《略: LPS》
-therapy	—療法		

M

macrophage	大食細胞, マクロファージ	malnutrition	栄養不良(状態)
mafenide	マフェニド, マルファニル, ホモスルファミン	management	管理
	注: サルファ剤, 注: = marfanil	later-	後(晩)期—
-acetate	酢酸—, サルファマイロン®	-of burn	熱傷—
-acetate cream	酢酸—クリーム, マファテートクリーム®	mannitol	マンニトール 注: 浸透圧利尿剤
	注: = 局所療法剤	marfanil	マルファニル, マフェニド, ホモスルファミン
magnesium	マグネシウム	Marjolin's ulcer*	注: サルファ剤, 注: = mafenide
-burn*	—損〔熱〕傷 注: マグネシウム損傷を用いることが望ましい。	mass	マージョリン(Fr.)潰瘍
	解: III	-burn injury	集団
maintaining	確保, 維持	-casualty	—熱〔損〕傷
airway-	気道確保	massive	—受傷, 大量受傷
major	重症の, 大きい	-burn casualty	集団の
-burn*	重症〔広範囲〕熱傷 解: II	mast cells	集団熱傷受傷(者)
mallet	木槌	matrix metalloproteinases	マスト細胞
-finger deformity*	指下垂変形, ハンマー指変形 参: deformity*	MDF	マトリックスメタロプロテアーゼ
			心筋抑制因子 注: = myocardial depressant factor,

	参：burn toxin(s) [*]		closed- [*]	閉鎖— 解：Ⅶ
mechanical	機械的(な)		exposure- [*]	開放— 解：Ⅶ
-debridement	—デブリードマン, —壊死組織除去(術)		methylprednisolone	メチルプレドニゾン(ステロイド剤)
-ventilation	—換気, —呼吸(法)		MGH formula[*]	MGH 輸液公式 解：Ⅳ
mechanoreceptors	機械受容器		microaggregate	微小凝集(物), 微小血栓
mediastinal emphysema	縦隔気腫		microarray analysis	マイクロアレー分析
mediastinitis	縦隔炎		microbial	微生物(の)
mediator	メディエーター, 炎症起因物質		-dissemination	—播種, 細菌播種(状態)
			-populations(flora)	—集団(叢)
melanins	メラニン		microcirculation	微小循環
melanocytes	メラニン細胞		microscopic angiopathy	顕微鏡血管診査
membrane dressing	膜性包帯		microsurgery	マイクロサージェリー, マイクロ[微小]手術, 顕微(鏡)手術
mental disorder	精神障害			
mesenchymal stem cells	間葉系幹細胞《略：MSC》		microvessels	微小血管
mesh	網状, メッシュ		MIC	最小発育阻止濃度 注：= minimum inhibitory concentration
-dermatome	—ダーマトーム[採皮器]			
-graft(s) [*]	—移植(片) 解：Ⅶ		microcirculation	微小(血液)循環
-(skin)graft dermacarrier	—皮膚保持器		microflora	微生物叢
-grafting	—皮膚移植術		micronutrient	微量栄養素
metabolic	(新陳)代謝の, 代謝(性)		microskin graft(ing)	微小植皮(片), 微小皮膚移植
-acidosis	—アシドーシス			
-alkalosis	—アルカローシス		microstomia	小口(症)
-alteration	—変動		microthrombosis	微小血栓(症)
basal-rate	基礎一率《略：BMR》		mineralcorticoids	鉱質[ミネラル]コルチコイド
-rate	—率			
-reaction	—反応		minimum inhibitory concentration	最小発育阻止濃度《略：MIC》
resting-rate	安静時一率《略：RME》		minor	軽症 解：Ⅱ
-change	—変化		-burn(s)	—熱傷
metabolism	(新陳)代謝		-burn injury	—熱傷
hyper-	過度[剩]—, —亢進		mitochondria	ミトコンドリア
metacarpophalangeal	中手指節(の)		mixed leucocyte culture test	リンパ球混合試験 注：= mixed leucocyte culture test
-extensor deformity	—伸展変形			
-joint	—関節			
metal	金属		Moore's(burn) buget (regimen)[*]	モアー(の)(熱傷)輸液公式 解：Ⅳ
-burn	—熱傷		mobility	可動性
metallization	鉍性様変化		mobilization	関節授動(術), 可動化
	参：arc(ing) burn [*]		moderate	中等度
methemoglobin	メトヘモグロビン		-burn [*]	—熱傷 解：Ⅱ
methemoglobinemia	メトヘモグロビン血(症)		-temperature burn [*]	—低温熱傷 解：Ⅲ
methicillin	メチシリン(合成ペニシリン)		modified Brooke formula[*]	Brooke 変法 解：Ⅳ
-resistant staphylococcus aureus	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌《略：MRSA》		MOF	多臓器不全 注：= multiple organ failure
method	方法, 療法		Monafo's regimen[*]	モナフォ輸液法 解：Ⅳ
chemical-	化学的(治)—			

monoclonal antibody	モノクローナル抗体, 単一クローン抗体	multiple organ failure	多臓器不全(状態)《略: MOF》
morbidity	病的状態, 不健全疾病率, 罹患率	mustard gas	マスタードガス 注: =毒ガス
morphine	モルヒネ	myoblasts, smooth muscle	筋線維芽細胞
mortality	死亡率	myocardial	心筋の
burn-	熱傷-	-depressant factor	心筋抑制因子 《略: MDF》
MP joint	中手指節関節 注: = metacarpophalangeal joint	myocarditis	心筋炎
MRSA	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 注: = methicillin resistant staphylococcus aureus	myofibroblast(s)	筋線維芽細胞
Mucor	ケカビ(属), ムコール(属)	myoglobin	ミオグロビン
		myoglobinuria	ミオグロビン尿
		myositis	筋炎

N

nanotechnology	ナノテクノロジー	nitrites	亜硝酸塩
narcotics	麻薬	nitrogen	窒素
nasal mucosa	鼻粘膜	-balance	—平衡
necrosis	壊死	-loss	—損失
ishchemic-	虚血性-	-imbalance	—平衡失調, —平衡異常
renal tubular-	腎尿細管-	nitroglycerin	ニトログリセリン
tubular-	尿細管- 参: acute vasomotor nephropathy	non-inflammable	不燃性(の)
necrolysis	壊死融解	non-invasive	非侵襲性
negative-pressure wound therapy	陰圧閉鎖療法 《略: NPWT》	-burn wound infection	—熱傷創感染
neovascularization	血管新生, 新生血管	non-oliguric renal failure	非乏尿性腎不全 注: = high output renal failure
nerve regeneration	神経再生	norepinephrine	ノルエピネフリン
net bandage	ネット包帯, 網状包帯	nosocomial infections	院内感染
neuralgia	神経痛	nostril stenosis	外鼻孔狭窄
neutropenia	好中球減少症	noxious	有毒
neutrophil	好中球	-fume	—煙霧
-activation	—活性化	-gas	—ガス
-infiltration	—浸潤	nursing	看護
nephropathy	腎障害, ネフロパチー腎症	-care of burn	熱傷(の)-
nephrosis	ネフローゼ	nutrition [*]	栄養(法) 解: VI
nephrotoxicity	腎毒性	enteral-	経腸-
nitrates	硝酸塩	parenteral-	非経口-
nitric oxide	酸化窒素	nutritional	栄養(の)
nitric acid	硝酸	-requirements	—所要量
-burn	—熱(損)傷 注: 硝酸損傷を用いることが望ましい。解: III	-status	—状態
		-support	—補助, —補給

O

occlusive dressing [*]	閉鎖包帯(法) 解：Ⅶ, Ⅷ 注：= closed method, =closure method	oro-nasal intubation	経鼻挿管
occupational burn injuries	労働災害熱傷, 職業性熱傷	orthoplast	オルソプラスト 注：固定用器具
occupational therapy	作業療法	osmolality [*]	(重量)浸透圧(濃度)
OHP	高圧酸素療法 注：= oxygen under high pressure	osmolarity	(容積)浸透圧(濃度) 参：osmolality
oily	油性	blood-	血液(容積)―
-dressing	―包帯	serum-	血清(容積)―
ointments	軟膏	urine-	尿(容積)―
oliguria	乏尿	osmotic pressure	浸透圧
Ollier-Thiersch's graft [*]	オリエー・チールシュ植皮 解：Ⅶ	ossification	骨化 異所性―
onlay	オンレイ	heterotopic-	骨髄炎
-graft	―植皮〔移植〕(術)	osteomyelitis	骨髄炎
-gauze dressing	―ガーゼ包帯	osteonecrosis	骨壊死
open	開放	otitis externa	外耳炎
-(air) treatment	―治療 注：= exposure method	outpatient	外来患者(の)
-method [*]	―療法 解：Ⅶ	overgrafting [*]	オーバーグラフト
opportunistic	日和見(の)	oxalic acid	尿酸 ―熱〔損〕傷 注：尿酸損傷を用いることが望ましい。
-infection	―感染	-burn	
-organism	―感染菌, 一性細菌	oxidative stress	酸化ストレス
opsonin [*]	オプソニン	oxidoreductases	酸化還元酵素
opsonization	オプソニン作用, オプソニン化	oxygen	酸素 ―消費(量) ―供給, 一運搬(量) ―フリーラジカル, 活性 ―ラジカルスカベンジャー, 活性―除去物 高圧―療法 《略：OHP》 参：hyperbaric (oxygen) treatment
organ	臓器	-consumption	
-preservation	―保存	-derelivery	
-preservation solutions	―保存液	-free radicals	
-transplantation	―移植	-radical scavenger	
organic chemicals	有機化学薬品	-under high pressure	
organism	細菌, 有機体	oxygen inhalation therapy	酸素吸入療法
gram negative-	グラム陰性(細)菌		
gram positive-	グラム陽性(細)菌		

P

PaCO ₂	動脈血 CO ₂ 〔炭酸ガス〕分圧	Padgett-Hood dermatome	パジェットフードダーマトーム〔採皮器〕
Pacinian corpuscles	パチーニ小体	palmar contracture	手掌拘縮
pain	疼痛	palpebral ectropion	眼瞼外反(症)
-management	―管理	PAP	肺動脈圧 注：pulmonary arterial pressure
-measurement	―計測	paralysis	麻痺
-threshold	―閾値	paralytic ileus	麻痺性イレウス(腸閉塞)
-postoperative	術後―	paraplegia	対麻痺
PaO ₂	動脈血 O ₂ 〔酸素〕分圧		
packed red call	濃厚赤血球		

parenteral nutrition	非経口(的)栄養(法)	permeability	透過性
parenteral feeding	同上	-change	—変化
parenteral nutrition, total	完全経静脈栄養	-coefficient	—係数
Parkland [*]	パークランド 解: IV	peroxidase	ペルオキシダーゼ
-s' fluid replacement	—の補液の公式	perspiration	発汗, 蒸散
-s' formula	—の公式	insensible-	不感蒸泄
-s' regimen	—の輸液法	phagocyte	食細胞
partial	部分(的)	phagocytic activity	貪食能〔作用〕, 食(菌)活性
-pressure	—分圧	phagocytosis	貪食作用, 食(菌)作用
-thickness burn [*]	—部分層熱傷 解: I	phantom limb	幻肢
passive immunization	受動免疫	pharyngeal edema	咽頭浮腫
patch	パッチ	phase	相, 期間
-graft [*]	—植皮 解: VII	resuscitative-	蘇生—
patient	患者	phenol	フェノール
-care planning	—ケア計画	-burn [*]	—熱〔損〕傷 注: フェノール損傷を用いることが望ましい。解: III
-care team	—ケアチーム	phosgene gas	ホスゲンガス(毒ガス)
-compliance	—のコンプライアンス	phosphorus	リン
-participation	—参加	-burn [*]	—熱〔損〕傷 注: リン損傷を用いることが望ましい。解: III
-satisfaction	—満足度	photosensitivity disorders	羞明障害
-selection	—選択	phycomycetes	藻菌類
-transfer	—移送	physical	理学的, 体の
Pco ₂	CO ₂ 〔炭酸ガス〕分圧	-therapy	理学療法
PCOP	血漿膠質浸透圧 注: = Plasma colloid osmotic pressure	-therapy modalities	理学療法の適用
PCWP	肺毛細管楔入圧 注: = pulmonary capillary wedge pressure [*]	-therapy specialty	理学療法専門
paediatric	小児(の)	physiological saline	生理的食塩水
-burn injury	—熱傷	-solution	—溶液
-burns	—熱傷	physiotherapy	理学療法
-patient	—患者	phytohemagglutinin	植物性血球凝集素, フィトヘモアグルチニン
pedicle	(有)茎	picric acid	ピクリン酸(の)
-(d) flap	有茎皮(膚)弁〔植皮(術)〕	-burn [*]	—熱〔損〕傷 注: ピクリン酸損傷を用いることが望ましい。解: III
PEEP	呼気終末時陽圧呼吸 注: 人工呼吸の一種, = positive end-expiratory pressure [*]	pig	豚
perception	知覚	-skin [*]	—皮(膚) 参: xenograft [*]
perceptual disorders	知覚障害	-skin heterograft	注: = porcine skin 解: VIII
perianal burn	肛門周囲熱傷	pigmentation	—皮(膚)異種移植(片)
perineal burn	会陰部熱傷	-disorders	注: 異種移植片は xenograft ということが望ましい。
peripheral	末梢(性)	hyper-	色素沈着
-nerve injuries	—神経損傷	pin prick test [*]	—障害
-nerves	—神経	pinch	(高)—
total-vascular resistance	全—血管抵抗《略: TPR》	-graft [*]	刺針試験
-vascular resistance	参: SVR	peritoneal dialysis	ピンチ, つまみ
	—血管抵抗《略: PVR》		—植皮(片)
	参: systemic vascular resistance《略: SVR》		
	腹膜透析		

-grafting 一植皮(術)
PIP joint 近位指節(間)関節 注：=
proximal interphalangeal joint
placebos 偽薬
plasma 血漿(の)
-colloid osmotic pressure 一膠質滲透圧
-exchange 一交換
-loss 一喪失
-substitutes 代用一
plasmapheresis 血漿搬出, プラズマフェレ
ーシス
plasmids プラスミド
plasminogen プラスミノゲン
platelet 血小板(の)
-activating factor 一活性化因子
《略：PAF》
-aggregation 一凝集
-aggregation in hibitors 一凝集阻害剤
-count 一数
-transfusion 一輸血
--rich plasma[※] 多一血漿 《略：PRP》
pleural effusion 胸水
pneumocystis carinii (小兒)非定型的肺炎原虫
**pneumonia, staphylococ-
cal** 肺炎, ブドウ球菌性
**pneumonia, ventilator-
associated** 肺炎, 人工呼吸器関連
Po₂ O₂[酸素]分圧
poisoning 中毒
**polymerase chain reac-
tion** ポリメラーゼ連鎖反応
《略：PCR》
polymyxin ポリミキシン
polysporin ポリスポリン
-gauze 一ガーゼ
polyurethane film ポリウレタン膜, ポリウレ
タンフィルム
polyurethane foam ポリウレタンフォーム
**polyvalent pseudomonas
vaccine** 多価緑膿菌ワクチン
porcine 豚の
lyophilized dermal-skin 凍結乾燥豚真皮
《略：LDPS》
-skin graft 豚皮移植(片)
**positive end expiratory
pressure breathing[※]** 呼気終末時陽圧呼吸
《略：PEEP》
**positive-pressure respira-
tion** 陽圧換気 《略：PPR》
postage 切手状

-stamp graft[※] 一植皮(片) 解：Ⅶ
postburn 熱傷後
early- 一早期
-period 一期間
**post-traumatic stress
disorder[※]** 外傷後ストレス症候群, 心
的外傷後障害
《略：PTSD》
postoperative 術後(の)
-care 一管理
-complications 一合併症
-hemorrhage 一出血
posture 体位
potassium カリウム
-hydroxide burn 水酸化一熱傷
-imbalance 一平衡失調(異常)
povidone (iodine) ポビドンヨード 注：イソジン
-cream 一クリーム
prealbumin プレアルブミン
preburn 熱傷前
predictive value of tests 検査の的中度
predisposition 素質, 素因
prehospital care プレホスピタルケア, 病院
前救護
preoperative care 術前管理
pressure 圧迫, 圧
arterial- 動脈一
-bandage 一包帯
central venous- 中心静脈一
《略：CVP》
-dressing[※] 一包帯 解：Ⅶ
-garment 一衣服
-injury 一損傷
-treatment 一療法
-ulcer 一潰瘍, 褥瘡
venous- 静脈一
prevention 予防
-program 一プログラム
preventive medicine 予防医学
procollagen プロコラーゲン
prognosis 予後
prone position 腹臥位
prophylaxis 予防
tetanus- 破傷風一
propofol プロポフォール
prospective studies 前向き研究
prostaglandin プロスタグランディン
prosthesis design 装具デザイン
protease inhibitor 蛋白(質)分解酵素阻害薬

	[劑]物質
protective clothing	防護服
protein	蛋白〔質〕
-metabolism	—代謝
-permeability	—透過性
-solution	—液, —溶液
proteinuria	蛋白尿
Proteus	プロテウス(属)
-vulgaris	プロテウスブルガリス
proteolytic	蛋白分解(の)
-agent	蛋白分解剤〔薬〕
-enzyme	蛋白分解酵素
proximal interphalangeal joint	近位指節(間)関節 《略: PIP joint》
pruritus	癢痒(症)
pseudodiabetes	仮性糖尿病
burn stress-	熱傷ストレス性—
Pseudomonas	シュードモナス(属)
	注: 本来は <i>Pseudomonas aeruginosa</i> *以外の <i>Pseudomonas</i> 属を含むが一般には <i>P. aeruginosa</i> (緑膿菌) をいうことが多い。緑膿菌 注: <i>P. aeruginosa</i> , 別名 = <i>Bacillus pyocyaneus</i>
-aeruginosa	—感染(症), 緑膿菌感染症
-infection	緑膿菌
-pyocyanea	—敗血症, 緑膿菌敗血症
-sepsis	—菌血症, 緑膿菌菌血症
-septicemia	—ワクチン, 緑膿菌ワクチン
-vaccine	
Pseudomonas Phages	シュードモナス属ファージ
psychiatric	精神(的)
-assistance	精神的補助, 精神的支援, 精神医学的アシスタント
-management	—管理
psychiatric status rating scales	精神状態評価スケール, 心理的ストレス反応尺度 《略: PSRS》
psychological tests	心理検査
psychology, social	心理学, 社会的
psychotherapy	精神療法
PT	プロトロンビン時間

PT	注: =prothrombin time
	理学療法士
	注: = physical therapist
pulmonary	肺(の)
-alveoli	—胞
-arterial pressure	—動脈圧 《略: PAP》
-artery occlusion pressure	—肺動脈閉塞圧 《略: PAOP》 参: pulmonaly artery wedge pressure
-(artery) wedge pressure *	—動脈楔入圧 《略: PWP》 参: pulmonary capillary wedge pressure * 《略: PCWP》
-burn *	—熱傷, 気道熱傷 参: pulmonary injury
-capillary wedge pressure *	—毛細管楔入圧 《略: PCWP》 注: PWP を用いることが望ましい。
-circulation	—循環
-congestion	—うっ血
-disease, chronic obstructive	—障害, 慢性閉塞性 《略: COPD》
-edema	—水腫
-embolism	—塞栓(症)
-gas exchange	—ガス交換
-injury *	—損〔熱〕傷 注: 肺損傷を用いることが望ましい。解: III, V
-irritants	—刺激(物質)
-surfactant activity	—界面活性能, —サーファクタント活性
-toilet	—洗浄, —清掃
-tract burn *	—熱〔損〕傷, 気道熱〔損〕傷 解: III, V
-vascular resistance	—血管抵抗 《略: PVR》
-ventilation	—換気
punch graft	搾孔〔穴あけ〕植皮, 円柱状植皮
PVR	肺血管抵抗 注: = pulmonary vascular resistance
PWP *	肺動脈楔入圧 注: =pulmonary (arterial) wedge pressure *

Q

quadriplegia	四肢麻痺	quality of life	生活の質 《略: QOL》
qualitative research	質的研究	quantitative bacterial culture	定量的細菌培養

R

radiation	放射線, 照射 解: III	fluid- [*]	補液, 輸液 解: IV
-burn [*]	—熱[損]傷 注: 放射線損傷を用いることが望ましい。	-therapy	補液療法, 輸液療法
-injury [*]	—損[熱]傷, —傷害 注: 放射線損傷を用いることが望ましい。 参: radiation burn [*]	reproducibility of results	再現性
-therapy	—療法	RES	細網内皮系, 網内系 注: = reticuloendothelial system
radical	根治的	rescue work	救助活動
-excision of burn	—熱(壊)死組織切除	resistance	抵抗
free-	フリーラジカル	airway-	気道—
recipient	受給体[者]	antibiotics-	抗生物質耐性
-area	移植床[面]	peripheral vascular-	末梢血管—
-bed	移植床	pumonary vascular-	《略: PVR》 参: SVR [*]
-site	移植部	total peripheral (vascular)-	肺血管— 《略: PVR》
recombinant proteins	組み換え型タンパク	systemic vascular- [*]	全末梢(血管)—
reconstruction	再建(術)	respiration	《略: TPR》 参: SVR [*]
reconstructive	再建(の)	artificial-	全身血管— 《略: SVR》
-procedure	—方法	-disorders	呼吸
-surgery	—外科	respiratory	呼吸, 人工的な
-surgical procedures	外科的—	-acidosis	呼吸障害
refilling	再吸収	adult-distress syndrome [*]	呼吸(性), 気道(の)
-phase	—期 注: =refilling stage [*]	-alkalosis	—アシドーシス
-stage [*]	—期	-burst	成人—促進症候群
regenerating	再生	-distress	《略: ARDS》
-epithelium	—上皮	-function tests	—アルカローシス
regimen[*]	輸液(法) 解: IV	-injury	—バースト
Brooke-	ブルック(の)—	-insufficiency	—促進
Evans-	エバンス(の)—	-(tract) damage	—機能検査
Moore's-	モアー(の)—	-tract infections	気道損[熱]傷 注: 気道損傷を用いることが望ましい。
Parkland-	パークランド(の)—	-(tract) injury	—不全
regional blood flow	局所血流	-quotient [*]	—傷害
rehabilitation[*]	リハビリテーション, 社会復帰	response	気道感染
rejection	拒絶	resting energy expenditure[*]	—損傷
graft-	移植(片)—	resting metabolic rate[*]	—商 《略: RQ》
renal	腎(の)	restoration	応答, 反応
acute-failure	急性腎不全	resuscitative phase	安静時熱量[エネルギー]消費量 《略: REE》 解: VI
-circulation	《略: ARF》	resuscitation	安静時代謝率
-dialysis	腎循環	fluid-	《略: RMR》 参: REE
-insufficiency	腎透析	intravenous fluid-	復帰, 回帰
-non oliguric-failure	腎不全	shock-	回復期, 蘇生期
-replacement therapy	非乏尿性腎不全	reticuloendothelial system	蘇生(術)
-tubular necrosis	腎代替療法		輸液—
reperfusion injury	腎尿細管壊死		静脈内輸液—
replacement	再灌流障害		ショック—
	補(充), 置換		細網内皮系, 網内系 《略: RES》

retrospective studies 後方視的研究
 rhabdomyolysis 横紋筋融解症
 Ringer リンゲル(の)
 -'s (lactate) solution (乳酸加)一液
 rhinoplasty 鼻形成術
 RMR 安静時代謝率 注：resting
 metabolic rate

saline (食)塩水(の), 塩類(の)
 -bath 一浴
 -compress 一湿布
 hypertonic lactated- * 高張乳酸加一
 《略：HLS》
 -solution 生理的— 注：=
 physiological salt solution

scald 熱性液体熱傷, 湯(熱)傷
 -burn (熱)湯(熱)傷, 湯傷

scalp 頭皮
 -alopecia 禿, 脱毛
 注：=baldness

scar * 癍痕(の)
 -carcinoma 一癌
 -contracture 一拘縮
 -formation 一形成
 hypertrophic- 肥厚性—
 mature- 成熟—
 pressure treatment of- 一(の)压迫療法
 unstable- 不安定(な)一

scarring 癍痕化した, 癍痕化傾向の
 SDB * 浅達性Ⅱ度熱傷 《略：浅
 Ⅱ度熱傷》 注：=superfi-
 cial dermal burn *, 解：I

secondary complications 2次性合併症
 second degree burn * Ⅱ度熱傷 解：I

sedation 鎮静化, 鎮静

selective digestive decon- 選択的消化管内殺菌
 tamination * 《略：SDD》

selective intestinal 選択的消化管汚染除去, 選
 decontamination * 択的腸管清浄 参：SDD

self care 自己治療

self medication 投薬

self-assessment 自己評価

senile 高齢の, 老人の
 注：= geriatric

sensation 感覚

sepsis 敗血症, 感染症

ROM 可動範囲 注：= range of
 motion

rotating bed 回転ベッド

rule * 法則 解：Ⅱ

-of nine 9の—

-of five 5の—

S

burn wound- * 熱傷創—
 gram negative- グラム陰性菌—

septic 敗血症(性), 感染(性)

-death 一死

-embolisms 一塞栓(症)
 注：= bacterial embolisms

-phlebitis 一静脈炎

-shock 一ショック

septicemia 敗血症
 sequela(e) 続発症, 後遺症

sequential 連続の

-excision * 連続分層切除 解：Ⅶ

serotyping 血清型別

Serratia セラチア(属)

serum 血清

-albumin 血清アルブミン

convalescent- 回復期—

-globulins 血清グロブリン

specific immune- 特異的免疫—

severe 重症(の)

-burn * 一熱傷 解：Ⅱ

severely 重症(に)

-burned 一熱傷(の)

severity of burn * 熱傷の重症度 解：Ⅱ

shaving 剝離

-technique 一法

sheet シート(状)

-skin graft * 一植皮(片) 解：Ⅶ

-skin grafting 一植皮(術)

shock ショック

burn- 熱傷—

burn-period * 熱傷一期(間)

cardiogenic- 心原性—

electric- 電気—

endotoxin- エンドトキシン—, 内毒

hypovolemic- 素—

血液量減少性—

-lung 一肺 注：=ARDS

-period
 -resuscitation
 septic-
 traumatic-
sick cell syndrome
Silvadene[®]

silver
 -nitrate^{*}
 -sulfadiazine^{*}

SIRS^{*}

skeletal
 -suspension^{*}
 -traction
skin
 artificial-^{*}
 -bank
 -care
 -graft^{*}
 lyophilized dermal
 porcine-
 preserved-
 -substitute^{*}
 -transplantation
 -ulcer
slough^{*}
smoke
 -burn
 -inhalation
 -injury^{*}
 -toxicity
smoking
sodium
 -bicarbonate

 -hydroxide burn^{*}

 serum-
 urine-
solution
 multiple electrolyte-
spark^{*}

一期
 一蘇生(術)
 敗血症性一, 感染性一
 外傷性一
シックセルシンドローム
シルバデン[®] 注: =スルファ
 ジアジン銀, シルバーサルファダイ
 アジン, 注: 局所療法剤
銀
 硝酸一
 スルファジアジン一, シ
 ルバーサルファダイアジ
 ン 注: 局所療法剤
全身性炎症反応症候群
 注: =systemic inflammatory
 response syndrome^{*}
骨格の
 一懸垂 解: VII
 一牽引
皮膚
 人工一 解: VIII
 一銀行
 一治療, 一ケア一
 植皮, 一移植 解: VII
 凍結乾燥豚真皮(膚)
 《略: LDPS》
 一保存
 代用一 解: VIII
 一移植
 一潰瘍
脱落壊死組織
煙
 一熱傷, 気道熱〔損〕傷
 一吸入
 一損〔熱〕傷 解: V
 一毒性
喫煙
ナトリウム
 炭酸水素一, 重炭酸一,
 重曹
 水酸化一熱〔損〕傷 注:
 水酸化ナトリウム損傷を用いる
 ことが望ましい。解: III
 血清一
 尿中一
溶液
 多電解質一
スパーク 参: electric inju-

electric-
splash
 -burn^{*}
splint^{*}
 airplane-
 banjo-
 dynamic-
 halo hand-
 hay-rake-
 plaster of Paris-
 thermoplastic-
 universal-
splinting
split
 -(thickness) skin graft^{*}
squamous cell carcinoma
stamp graft^{*}
Staphylococcal
 -toxin
 -scalded skin syndrome
 -skin infections
Staphylococcus
 -aureus
 -epidermidis
steam
 -burn^{*}
 -inhalation injury
 -injury
stent^{*}
sterilization
stimulation
 vagal-
storage
Streptococcal
Streptococcus
 β -hemolytic-

 -pyogenes
stress
 -response
 -ulceration
 -ulcer
stroke volume
Stryker[®]
 -'s bed
 -'s dermatome

ry^{*}, arc(ing) burn^{*}
 電気一
はね水, 散布
 一熱傷 解: III
副木, 副子
 エアプレーン型一
 バンジョー型一
 動的一
 ハローハンド一
 ヘイ・レイクー
 ギプス一
 熱塑性一
 万能一
副木を施すこと
分割(の), 分層(の)
 分層植皮(片) 解: VII
有棘細胞癌, 扁平上皮癌
切手状植皮(片) 解: VII
ブドウ球菌の
 一毒
 《略: SSSS》
 ブドウ球菌性皮膚感染症
ブドウ球菌(属)
 黄色ブドウ球菌
 表皮ブドウ球菌
蒸気
 一熱〔損〕傷 解: III
 一気道損傷
 一損傷
ステント, 鑄型
滅菌
刺激
 迷走神経一
保存
レンサ〔連鎖〕球菌(性)の
レンサ〔連鎖〕球菌(属)
 β -溶血性レンサ〔連鎖〕
 球菌
 化膿(性)一
ストレス, 侵襲
 一反応
 一潰瘍形成
 一潰瘍
一回拍出量
ストライカー 注: アメリカ
 の医療機器メーカーの名前
 一ベッド
 一ダーマトーム

STSG	分層植皮(片)(術), 分層皮膚移植(術) 注: =split thickness skin graft	surgery, plastic surgical	形成外科 外科(的), 外科(用)
subcutaneous fat	皮下脂肪	-correction	—修正
subcutaneous tissue	皮下組織	-debridement [*]	—壊死組織除去(術)
subdermal	皮下(の), 真皮下(の)	-escharectomy [*]	解: VII
-burn [*]	—熱傷 解: I 注: 熱傷深度が不明確なので使用しないことが望ましい。	-escharotomy [*]	—熱(壊)死組織切除(術) 参: escharotomy
-plexus	—血管網	-excision [*]	—熱(壊)死組織切開(術) 参: escharectomy
subeschar	熱(壊)死組織下の	-flaps	—切除(術)
subpapillary plexus	(皮膚)乳頭下層血管網	-instruments	皮弁
substance abuse, intravenous	静脈内への物質乱用	-staplers	—機器
suicide	自殺	-stapling	—ステイプラー
suicide, attempted	自殺企図	-tape	—ステイプル
sulfadiazine	スルファジアジン	survival analysis	—テープ
sulfadoxine	スルファドキシン	survival rate	生存率分析
Sulfamylon [®]	サルファマイロン [®]	survivors	生存率
-cream	—クリーム 注: 局所抗菌剤	suspension	生存者
sulfhydryl compounds	スルフヒドリル化合物	skeletal- [*]	懸垂
sulfonamides	スルホンアミド	suture(s)	骨格— 解: VII
sulfur compounds	硫黄化合物	-anchors	縫合
sulfuric acid	硫酸	-techniques	アンカースーチャー
-burn [*]	—熱〔損〕傷 注: 硫酸損傷を用いることが望ましい。解: III	SVR	—技術
sulfuric acids	スルホン酸	Swan-Ganz catheter [*]	全(身)末梢血管抵抗, 体〔組織〕血管抵抗 注: = systemic vascular resistance [*]
sunbathing	日光浴	swan neck deformity [*]	スワンガンツカテーテル
sunburn	日焼け	sweat glands	スワンネック変形 参: deformity of hand
sunscreening agents	日焼け防止剤	swelling	汗腺
superantigens	スーパー抗原	-of cell	膨化, 腫脹
superinfection	重複感染	-of burn wound	細胞膨化
superficial	表在(の), 表層(の)	synthetic	熱傷創腫脹
-burn	表在〔浅達〕性熱傷	-biological dressing [*]	合成(の), 人工(の)
-dermal burn [*]	注: 熱傷深度が不明確なので使用しないことが望ましい。	-skin [*]	—生体包帯 解: VII
superoxide dismutase	浅達性II度熱傷 《略: 浅II度熱傷, SDB》 解: I	-skin substitute	—皮膚 解: VII
suppuration	スーパーオキシドディスムターゼ 《略: SOD》	-dressing [*]	—代用皮膚, 皮膚代替物 解: VII
suppurative	化膿	systemic	—被覆材 解: VII
-thrombophlebitis	化膿性(の)	-infection	全身(性)
surface	—血栓性静脈炎	-inflammatory response syndrome [*]	—感染(症)
body-area [*]	表面	-sepsis	—炎症反応症候群 《略: SIRS》
surface-active agents	体表面積 《略: BSA》 解: II	-vascular resistance [*]	—敗血症
surfactant	界面活性物質		全末梢血管抵抗 《略: SVR》 注: total peripheral (vascular) resistance と同義語 《略: TPR》
	界面活性物質〔剤〕, サーフアクタント		

T

tangential	接線(の), タンジェンシャル	-neck splint	—頸部固定具副子〔木〕
-excision [*]	—切除(術) 解: VII	-splint	—副子〔木〕, —スプリント
Tanner's	タンナー(の)	thrombophilia	血栓形成傾向
-mesh dermatome [®]	—メッシュ〔網状〕ダーマトーム	Thiersch's skin graft	チールシュ植皮
tannic (acid)	タンニン(酸)	third degree [*]	Ⅲ度 解: I
-burn [*]	—熱〔損〕傷 注: タンニン酸損傷を用いることが望ましい。解: III	-burn	—熱傷
tar burn	タール熱傷	-flame burn	—火炎熱傷
tars	タール	thromboembolism	血栓塞栓症
tarsorrhaphy	臉板縫合, 瞼裂閉鎖術	thrombophlebitis	血栓性静脈炎
tattooing	刺青	suppurative-	化膿性の—
TBF	全体液量 注: = total body fluid	tibial	脛骨(の)
TBSA	全体表面(積) 注: = total body surface area	anterior-compartment syndrome	前脛骨筋コンパートメント(区画)症候群
tea tree oil	ティートリー油	tie-over dressing	タイオーバー包帯
technique	術式, 手技	tissue expander	ティッシュエキスパンダー, 組織伸展器
exposure- [*]	開放療法 参: exposure method [*] , 解: VII	tissue expansion	ティッシュエキスパンジョン, 組織伸展
irrigation-	灌注療法, 洗浄療法	TNF	腫瘍壊死因子
tensile strength	抗張力	topical	注: =tumor necrosis factor
tetanus	破傷風	-(antibacterial) agent	局所(の)
-prophylaxis	—予防	-chemotherapy	局所(抗菌)剤
-toxoid	—トキソイド	-therapy [*]	局所化学療法
therapy	治療, 療法	total	局所療法 解: VII
antibiotic-	抗生物質—	-body fluid	全
emergency-	救急—	-body surface area	—体液量 《略: TBF》
excisional-	切除—	-parenteral nutrition	—体表面積《略: TBSA》
fluid- [*]	輸液— 解: IV	-peripheral (vascular) resistance	—非経口栄養法, 高カロリー輸液法《略: TPN》
infusion- [*]	輸液— 解: IV	tourniquets	—末梢(血管)抵抗 《略: TPR》
replacement- [*]	補液— 解: IV	toxemia [*]	ターニケット
topical- [*]	局所— 解: VII	toxic shock syndrome	毒素血症
thermal	(温)熱(の)	toxin	トキシックショック症候群 《略: TSS》
-burn [*]	熱傷 解: III	burn- [*]	毒素, トキシン
-conductivity	—伝導	endogenous-	熱傷—
-destruction	—破壊	TPR	内因性—
-efficiency	—効率	tracheotomy	全末梢抵抗 注: =total peripheral resistance
-injury (-ies) [*]	—損傷 解: III	low-syndrome	気管切開(術)
-trauma [*]	—傷	-tube	下位—症候群
thermodilution	熱希釈	traction	—チューブ
thermodynamics	熱力学	skeletal- [*]	牽引
thermoplastic	熱(可)塑性 参: splint [*]		骨格— 解: VII
-airplane splint	—飛行機(型)副子〔木〕		

transcellular fluid	細胞通過液 参：extracellular fluid*
transfusion	輸液(法), 輸注(法)
transplantation	移植(術)
translocation	トランスロケーション
bacterial-*	バクテリアル-
transportation	輸送, 搬送
Travase®	トラバース® 注：局所療法剤の名, 参：chemical debridement*
treatment	治療, 療法
exposure-*	開放— 解：VII
first aid-	応急—
hyperbaric (oxygen)-	高压酸素— 注：oxygen under high pressure 《略：OHP》
inpatient-	入院—
open air-	開放—
outpatient-	外来—

ulcer	潰瘍
chronic-	慢性—
Curling's-*	カーリング—
Cushing's-*	クッシング—
decubitus-	褥瘡—
duodenal-	十二指腸—
gastric-	胃—
leg-	下腿—
Marjolin's-*	マージョリン—
stress-	ストレス—
ultra postage graft	超小型切手状植皮(片)
ultrasonography	超音波
Doppler-	ドプラー—(検査)
color Doppler-	カラードプラー—(検査)
universal	万能(の)
-protective dressing	—保護包帯
-splint	—スプリント 参：splint

pressure-	圧迫—
triage	トリアージ, 負傷者選別
triamcinolone acetonide	トリアムシノロンアセトナ イド(ケナコルト®)
trichloroacetic acid burn	三塩化酢酸熱[損]傷 注：三塩化酢酸損傷を用いること が望ましい。
tub*	浴槽 解：VII
burn-	熱傷—
tubbing*	入浴(療法) 解：VII
tube	チューブ, 管
-feeding	経管栄養, チューブ栄養
tubular	尿細管
acute-necrosis	急性—壊死《略：ATN》 参：acute vasomotor nephro- pathy*
tulle gauze	チュールガーゼ
tulle gras	チュールグラ(Fr.tul grá)
turn-over flaps	ターンオーバー皮弁

U

unstable scar(s)	不安定な瘢痕 参：scar
uremia	尿毒症
urination	利尿
urinary	尿路(の), 尿中(の)
-bladder	膀胱
-catheter	尿路カテーテル
-(tract) infection	尿路感染(症)
-(sodium) output	尿中(ナトリウム)排出
urinate	利尿剤
urine	尿
myoglobin-	ミオグロビン—
-osmolality	—(重量)浸透圧
-osmolarity	—(容積)浸透圧 参：osmolality
-output	—量
-volume	—量

V

vaccination	ワクチン注射, 予防接種, 種痘	venipuncture	静脈穿刺
vaccine(s)	ワクチン, 牛痘	ventilation	換気
pseudomonas-	緑膿菌—	mechanical-	機械的—
vagal stimulation	迷走神経刺激	ventilator	人工呼吸器
vagotomy	迷走神経切断術	verdo-globinuria	ベルドグロビン尿
Vancomycin®	バイコマイシン®	viral	ウイルス(性)(の)
	注：=グリコペプチド系抗生剤	-infection(s)	—感染(症)
Vancomycin resistance	バンコマイシン耐性	viral load	血液中ウイルス濃度
vaporization	蒸発	viscosity	粘(稠)度
-heat loss	—熱喪失	blood-	血液—
vascular	血管(の)	vocational therapy	作業療法
-permeability	—透過性	volar contracture	手掌の拘縮
vasoconstriction	血管収縮	Volkman's contracture*	フォルクマン拘縮
			参：de- formity of hand*

W

water	水	-lung syndrome	湿潤肺症候群 参：adult respiratory distress syndrome*
-balance	—平衡, —バランス		
-loss	—喪失		
evaporative-loss	蒸発[泄]—喪失[損失]	-saline compresses	食塩水湿布
insensible-loss	不感蒸泄, 不感—喪失[損失] 参：evaporative water loss	-to dry dressing*	乾湿包帯(法) 解：Ⅶ
	—中毒	wound	創(傷)
-intoxication		bacterial-	(細菌)感染—
weaning	ウィーニング, (呼吸器)離脱	burn-sepsis	熱傷—重症感染(症)
web	蹼(水かき)	-care	—治療
-formation	—形成	closure-	閉鎖—
interdigital-	指[趾]間—	-closure	—閉鎖
neck-	頸部—(頸翼)	-colonization	—細菌増殖
wedge	楔, 楔入	-complication	—合併症
pulmonary(artery)	肺動脈楔入圧	-cultures	—培養
-pressure	《略：PWP》	entrance-	流入(部)—
pulmonary capillary-	肺毛細管楔入圧	exit-	流出(部)—
pressure	《略：PCWP》	granulating-	肉芽—
-pressure	楔入圧	-healing	—治癒
wet	湿気(の), 湿(性)(の)	-infection	—感染
-dressing*	—包帯(法) 解：Ⅶ	-management	—処置
		septic-	重症感染—
		W-plasty	W形成(術)

X

xenograft [※] xenon	異種移植[植皮]片 解：Ⅶ キセノン, セノン	-lung scan	一肺スキャン
---------------------------------	----------------------------	------------	--------

Y

yeast Y-V plasty	酵母菌 Y-V 形成(術)	yperite	イペリットガス, マスター ドガス 注：=マスタードガス が最初に使われた町の名から由来
---------------------	------------------	---------	--

Z

Z-plasty zine -deficiency -(silver)sulphadiazine	Z 形成(術) 亜鉛 —欠乏(症) —スルファジアジン(銀), —(シルバー)サルファダ イアジン, 注：局所療法剤	-sulphate zone [※] -of coagulation -of hyperemia -of necrosis -of stasis	硫酸— 帯, 区域 凝固(血)帯[区域] 解：Ⅶ 充血帯[区域] 解：Ⅶ 壊死帯[区域] 解：Ⅶ 鬱血帯[区域] 解：Ⅶ
---	---	--	---